

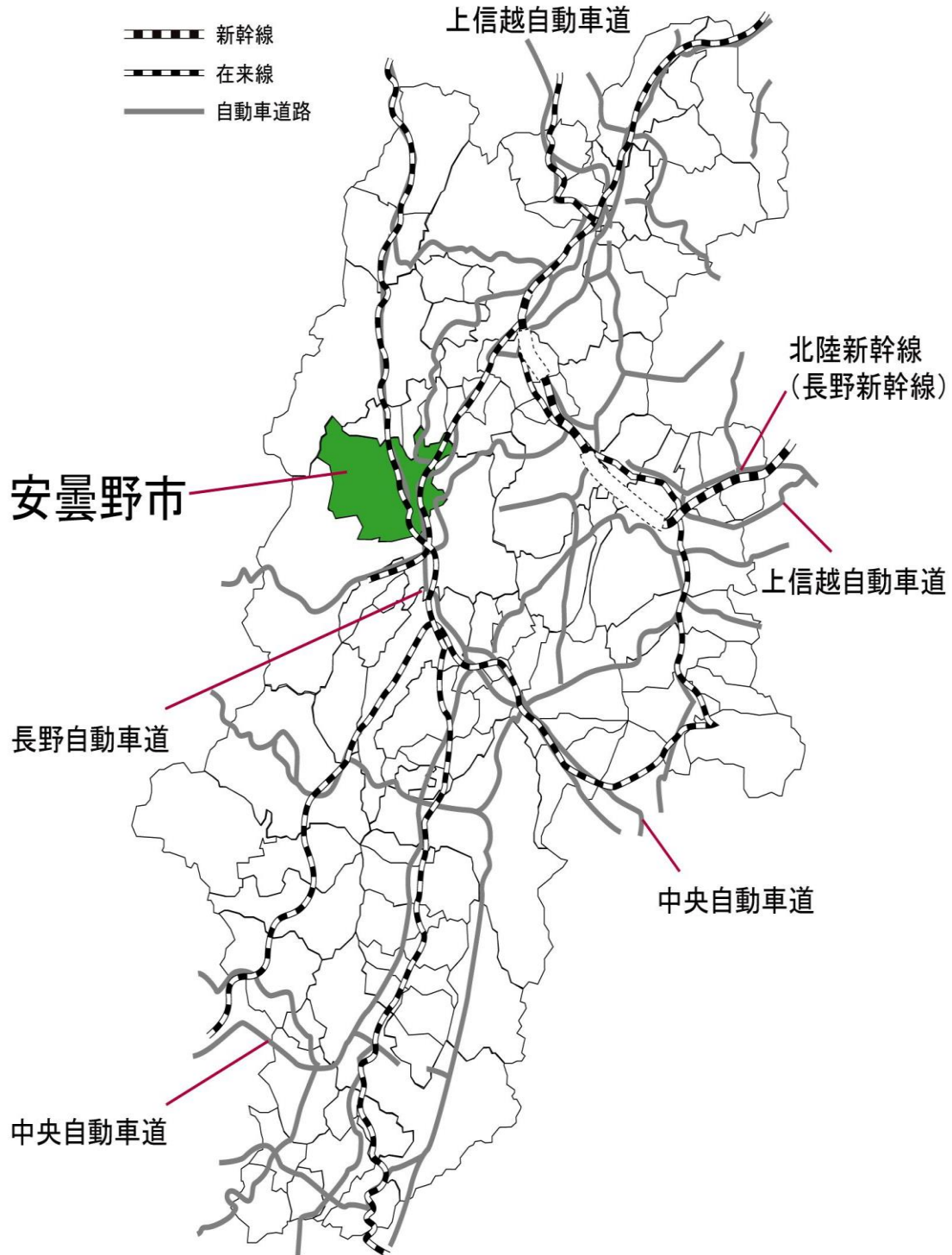
令和5年度
安曇野市教育要覧



学校で開催されている能楽教室

安曇野市教育委員会

安曇野市の位置



安曇野市民憲章

平成 20 年 1 月 1 日 制定

安曇野市は、北アルプスの麓（ふもと）に広がり、美しい自然や豊かな歴史・文化に恵まれたまちです。

わたしたちは、ここに生きる幸せと誇りをもって、お互いに尊重し合い、より住みよいまちをつくるために、この憲章を定めます。

- 一 自然を愛し、水と緑豊かなまちをつくります
- 一 学ぶ心を育て、文化のかおるまちをつくります
- 一 思いやりを大切にし、健康であたたかいまちをつくります
- 一 働くことを喜び、活力のあるまちをつくります
- 一 支えあいの輪を広げ、安全で安心なまちをつくります

平和都市宣言

平成 24 年 12 月 19 日 制定

雄大な北アルプスの麓 清らかな水
緑かがやく 自然豊かな安曇野を
私たちは守っていきます

健康で幸せな生活のために
みんなで支え合い 差別のない社会を
私たちは築いていきます

みんなの笑顔が 子どもたちの明るい未来が
いきいきとした命の営みが続くことを
私たちは求めています

平和を願う人々と手を取り合って
全ての不安や争いをなくすために
私たちは行動します

私たちは 美しい故郷 安曇野から
平和な社会の実現に向け
ここに「平和都市」を宣言します

安曇野市の概要

1 市の沿革

安曇野市は、平成17年(2005年)10月1日に、豊科町・穂高町・三郷村・堀金村・明科町の5町村が合併して誕生しました。長野県のほぼ中央部に位置し、北は大町市、松川村、池田町、生坂村、筑北村、南は松本市に隣接しています。西部は雄大な北アルプス連峰がそびえ立つ中部山岳国立公園の山岳地帯であり、燕岳、大天井岳、常念岳などの海拔3,000メートルに迫る象徴的な山々があります。北アルプスを源とする中房川、烏川、梓川、高瀬川などが犀川に合流する東部は、「安曇野」と呼ばれる海拔500から700メートルの概ね平坦な複合扇状地となっています。

2 市(本庁舎)の位置・面積

位置	北緯	36度18分16秒	東経	137度54分22秒
面積	331.78平方キロメートル			
標高	546.56メートル			

3 人口・世帯数(住民基本台帳に基づく人口及び世帯数)

令和5年4月1日現在の人口	男	46,843人	女	49,612人	合計	96,455人
	世帯	41,378世帯				

友好都市

東京都武蔵野市
東京都江戸川区
埼玉県三郷市
奈良県三郷町
神奈川県真鶴町
千葉県東金市

安曇野市として平成19年2月5日締結
安曇野市として平成19年8月4日締結
安曇野市として平成18年7月1日締結
安曇野市として平成18年7月1日締結
安曇野市として平成18年9月30日締結
安曇野市として平成27年4月5日締結

友好交流都市

福岡県福岡市東区

安曇野市として平成29年2月1日締結

姉妹都市

オーストリア共和国チロル州クラムザッハ

安曇野市として平成19年11月4日締結

目 次

安曇野市民憲章・平和都市宣言	1
安曇野市の概要・友好都市・友好交流都市・姉妹都市	2
目次	3
第1編 安曇野市の教育	5
第3次安曇野市教育大綱	7
1 市理事者	8
2 教育委員	8
3 安曇野市議会福祉教育委員会	8
4 教育委員会事務局の組織	9
5 教育委員会事務局の仕事と担当課	10
6 一般会計予算（令和5年度当初）	12
7 教育関係予算	13
8 予算と決算の推移	14
第2編 こども園・幼稚園	15
1 重点事業	17
2 事業概要	17
3 子育て支援への取り組み	18
4 公立認定こども園・幼稚園職員数	19
5 園児数・学級数とその推移	20
6 保育施設の面積	22
7 公立認定こども園・幼稚園一覧	23
8 公立認定こども園・幼稚園の取り組み	24
第3編 学校教育	27
1 重点事業	29
2 事業概要	30
3 中学校卒業者の進路	35
4 通学区域	35
5 教育支援への取り組み	36
6 学校教職員数	38
7 児童生徒数・学級数とその推移	39
8 学校施設の状況	41
9 市立学校一覧	43
10 小・中学校の取り組み	44
第4編 学校給食	47
1 重点事業	49
2 事業概要	49

第5編	子ども家庭支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・	51
1	重点事業・・・・・・・・・・・・・・・・	53
2	事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・	54
第6編	生涯学習 ・・・・・・・・・・・・・・・・	55
1	重点事業・・・・・・・・・・・・・・・・	57
2	事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・	58
第7編	文化 ・・・・・・・・・・・・・・・・	61
1	重点事業・・・・・・・・・・・・・・・・	63
2	事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・	64
3	文化施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	66
4	古文書目録一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	72
5	埋蔵文化財発掘調査・・・・・・・・・・・・・・・・	73
6	埋蔵文化財発掘調査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・	74
7	博物館等の刊行物・・・・・・・・・・・・・・・・	75
8	安曇野市内所在の文化財一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	77
資料編	・・・・・・・・・・・・・・・・	83
1	教育委員会関係委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・	85
2	令和5年度安曇野市幼稚園・認定こども園ランドデザイン・・・・・・・・	96
3	令和5年度安曇野市学校教育ランドデザイン・・・・・・・・	97
4	令和5年度安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業・・・・・・・・	98
5	安曇野市学校給食理念（目標）・・・・・・・・	99
6	安曇野市公民館の理念・・・・・・・・	100

解説一覧

1	“たくましい安曇野の子ども”ステッカー（リニューアル版）・・・・・・・・	8
---	--------------------------------------	---

第1編
安曇野市の教育

【第3次】安曇野市教育大綱

期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日

基本理念

＊からだを動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”を育みます。

＊すべての人が生涯を通じて学び合い、文化・芸術のかおり高い安曇野を目指します。

※「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」は、安曇野市堀金出身の文芸評論家・作家・教育者の白井吉見さん(1905-1987)の講演「中学生諸君に望む」(1967)から

基本方針

1 子どもを育む環境の充実と共生社会の実現

安曇野の自然や地域の中で、体験・交流活動を充実させ、安心して子育てができる環境を整えます。また、一人ひとりの個性を認め合う共生社会の実現を目指し、すべての子どもの権利を尊重します。

2 学校教育の充実

協働的・探究的な学びを通じて特色と魅力ある学校づくりを推進し、郷土への愛着と誇りを持ち、自ら考え、判断し、行動する児童生徒を育みます。併せて、学び続ける教職員を支援します。

3 家庭・地域との連携の推進

学校と家庭、地域が連携・協働する体制の一層の充実を図り、豊かな人間性と社会性を育む学びを地域ぐるみで支えます。

4 生涯を通じた学びの創出

多様化する学びの要望に応え、情報や人と人との出会う環境を整えます。また、さまざまな人々が集い交流し、生涯にわたって自分らしく自ら学習活動に参加できる地域社会をつくれます。

5 スポーツを楽しむ環境の充実

幼児期からの成長の土台づくりと体力の向上に取り組めます。また、幅広い世代のニーズに合わせ、スポーツに親しみ、スポーツを楽しむ環境を充実させます。

6 文化・芸術活動の推進と歴史・文化遺産の継承

伝統文化や遺産に親しみ、それを継承し、新たな文化・芸術活動の創造や交流を推進するとともに、安曇野らしい文化・芸術の更なる振興を図ります。

1 市理事者

(令和5年4月1日現在)

役職名	氏名	任期
市長	太田 寛	令和 3年10月23日 ~ 令和7年10月22日
副市長	中山 栄樹	令和 4年 1月 1日 ~ 令和7年12月31日
教育長	橋渡 勝也	令和 5年 4月 1日 ~ 令和8年 3月31日

2 教育委員

(令和5年4月1日現在)

役職名	氏名	教育委員任期
教育長職務代理者	遠藤 正志	令和 5年 4月 1日 ~ 令和7年11月 8日
委員	横内 理恵子	令和 元年11月 9日 ~ 令和5年11月 8日
委員	二村 美智子	令和 2年11月 9日 ~ 令和6年11月 8日
委員	羽田野 賢二	令和 3年11月 9日 ~ 令和7年11月 8日

3 安曇野市議会福祉教育委員会

(令和5年4月1日現在)

役職名	氏名		
委員長	林 孝彦		
副委員長	橋本 裕二		
委員	矢澤 毅彦	岡村 典明	白井 泰彦
	内川 集雄	一志 信一郎	

解説1 “たくましい安曇野の子ども”ステッカー（リニューアル版）

安曇野市教育委員会は平成29年度より“たくましい安曇野の子ども”の育成を目指すことを表明し、ステッカーを作成しました。

令和4年4月1日からは、めざす子ども像を「未来を拓くたくましい安曇野の子ども」と改めました。さらに、小・中学校に加え、こども園・幼稚園を所管することになったことを受け、園児・小学生・中学生を、北アルプスの高山に生息する希少鳥類ライチョウに見立てて、安曇野市の宝である子どもたちが健やかに成長してほしいという願いを込め、デザインを一新しました。

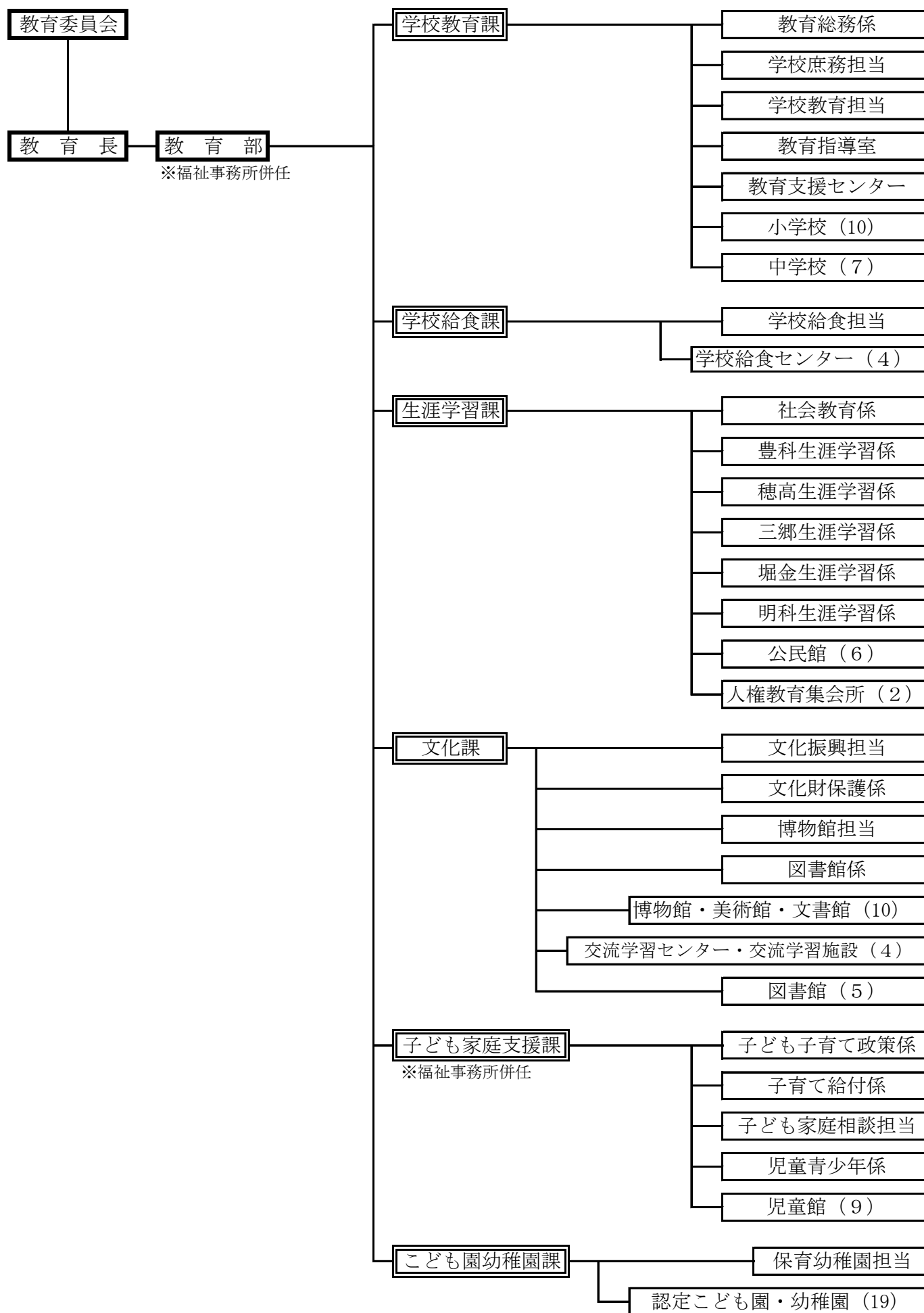
なお、「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」は、安曇野が生んだ評論家・作家で教育者でもあった白井吉見さん（1905-1987）が、中学生に向けて行った講演「中学生諸君に望む」（1967）の中で語った言葉です。

(令和4年4月)



4 教育委員会事務局の組織

令和5年4月1日現在



5 教育委員会事務局の仕事と担当課

学校教育課

- (1) 教育委員会の会議に関すること。
- (2) 教育委員会の条例、規則、規程等の制定及び改廃に関すること。
- (3) 教育委員会に対する請願及び陳情に関すること。
- (4) 事務局及び学校その他の教育機関等の職員(県費負担職員を除く。)の任免、給与及び服務等に関すること。
- (5) 県費負担教職員の任免、給与、服務及び福利厚生に関すること。
- (6) 公印の管理に関すること。
- (7) 文書の收受、発送、整理、保管に関すること。
- (8) 学校教育の振興に関すること。
- (9) 就学、入学、転退学に関すること。
- (10) 学校保健に関すること。
- (11) 通学区域、通学路及びスクールバスに関すること。
- (12) 就学援助、就学奨励その他育英奨学に関すること。
- (13) 教育用図書配布に関すること。
- (14) 教育施設の維持管理に関すること。
- (15) 部内の予算、実施計画の調整に関すること。
- (16) 部内の事務事業の進行管理及び管理改善の調整に関すること。
- (17) 部内の企画調整及び庶務に関すること。
- (18) 学校教育の基本方針に関すること。
- (19) 教育課程に関すること。
- (20) 学校運営に関すること。
- (21) 特別支援教育に関すること。
- (22) その他部内の他課に属さないこと。

学校給食課

- (1) 学校給食の運営に関すること。
- (2) 学校給食施設の維持管理に関すること。
- (3) 学校給食費に関すること。

生涯学習課

- (1) 社会教育事業に関すること。
- (2) 生涯学習推進に関すること。
- (3) 成人式運営に関すること。
- (4) 公民館事業に関すること。
- (5) 安曇野市地区公民館活動補助金交付規則(平成27年安曇野市規則第23号)第2条に規定する地区公民館支援に関すること。
- (6) 人権教育に関すること。
- (7) 公民館施設の管理運営に関すること。

- (8) 公民館講座等の開催に関する事。
- (9) 公民館体育大会に関する事。
- (10) 文化祭開催に関する事。
- (11) 地域づくり事業等の支援に関する事。
- (12) 学校施設使用に関する事。
- (13) その他、地域の社会教育推進に関する事。

文化課

- (1) 文化振興計画の策定及び進捗管理に関する事。
- (2) 文化芸術の振興に関する事。
- (3) 文化財の保護、保存及び活用に関する事。
- (4) 市誌編纂に関する事。
- (5) 歴史的価値のある公文書に関する事。
- (6) 図書館基本計画策定及び進捗管理に関する事。
- (7) 図書館活動の企画及び調査に関する事。
- (8) 関連団体との連絡調整に関する事。
- (9) 所管する附属施設に関する事。
- (10) 新市立博物館建設に関する事。
- (11) 資料等の保存及び活用に関する事。

子ども家庭支援課

- (1) 子どもに関する施策の調査研究及び総合調整に関する事。
- (2) 子ども・子育て支援事業計画及び会議に関する事。
- (3) 児童館の管理運営に関する事。
- (4) 児童クラブに関する事。
- (5) 児童手当・児童扶養手当等に関する事。
- (6) 児童遊園に関する事。
- (7) ファミリー・サポート・センター事業に関する事。
- (8) ひとり親家庭の支援に関する事。(相談に関する事を除く。)
- (9) 児童福祉施設の整備等に関する事。
- (10) 教育相談に関する事。
- (11) 子ども及び若者育成支援に関する事。
- (12) 家庭教育支援に関する事。
- (13) 青少年育成に関する事。
- (14) 放課後子ども総合プランに関する事。
- (15) 所管する附属施設に関する事。

こども園幼稚園課

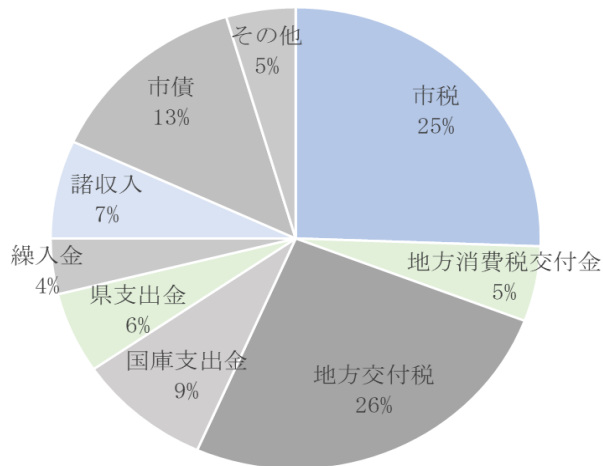
- (1) 幼児期の教育・保育に関すること。
- (2) 公立認定こども園の管理・運営に関すること。
- (3) 穂高幼稚園の管理・運営に関すること。
- (4) 民間保育所及び幼稚園に関すること。
- (5) 保育関係団体に関すること。
- (6) 所管する附属施設に関すること。

その他 参考例規

- (1) 市長の権限に属する事務の補助執行に関する規程
- (2) 安曇野市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規程

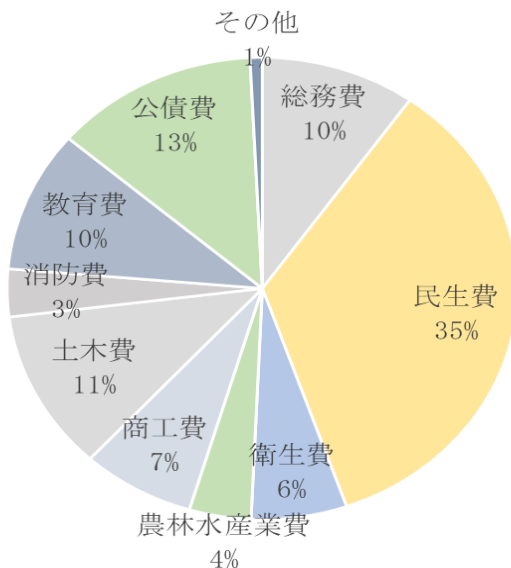
6 一般会計予算（令和5年度当初）

(1) 歳入予算総額 45,650,000千円



市税	11,661,335 千円
地方消費税交付金	2,400,000 千円
地方交付税	11,770,000 千円
国庫支出金	4,040,623 千円
県支出金	2,593,812 千円
繰入金	1,767,308 千円
諸収入	3,143,458 千円
市債	6,185,600 千円
その他	2,087,864 千円

(2) 歳出予算総額 45,650,000千円



総務費	4,483,703 千円
民生費	15,896,095 千円
衛生費	2,766,262 千円
農林水産業費	1,788,962 千円
商工費	3,279,523 千円
土木費	5,119,277 千円
消防費	1,524,560 千円
教育費	4,520,764 千円
公債費	5,916,967 千円
その他	353,887 千円

7 教育関係予算

(単位：千円)

項	目	令和4年度		令和5年度		比較増減	令和5年度の財源内訳	
			構成比		構成比		特定財源	一般財源
1	教育総務費	1,469,392	40.8%	1,699,020	37.6%	229,628	662,836	1,036,184
	1 教育委員会費	6,196		5,919		△277	50	5,869
	2 事務局費	613,392		651,302		37,910	64,568	586,734
	3 住宅管理費	4,905		4,236		△669	4,236	0
	4 給食センター費	844,899		1,037,563		192,664	593,982	443,581
2	小学校費	458,381	12.7%	535,189	11.8%	76,808	34,099	501,090
	1 学校管理費	292,220		312,130		19,910	90	312,040
	2 教育振興費	92,391		131,515		39,124	3,609	127,906
	3 学校施設整備費	73,770		91,544		17,774	30,400	61,144
3	中学校費	341,075	9.5%	355,162	7.9%	14,087	5,393	349,769
	1 学校管理費	197,086		204,467		7,381	155	204,312
	2 教育振興費	87,684		105,246		17,562	5,238	100,008
	3 学校施設整備費	56,305		45,449		△10,856	0	45,449
4	幼稚園費	78,797	2.2%	84,250	1.9%	5,453	3,520	80,730
	1 幼稚園費	78,797		84,250		5,453	3,520	80,730
5	社会教育費	993,479	27.6%	1,072,740	23.7%	79,261	194,103	878,637
	1 社会教育総務費	611,841		583,067		△28,774	61,869	521,198
	2 文化財保護費	47,482		60,520		13,038	7,232	53,288
	3 人権教育推進費	3,020		3,064		44	90	2,974
	4 青少年健全育成費	30,299		93,343		63,044	54,841	38,502
	5 公民館費	126,518		172,411		45,893	42,959	129,452
	6 図書館費	174,319		160,335		△13,984	27,112	133,223
6	保健体育費	258,261	7.2%	774,403	17.1%	516,142	588,246	186,157
	1 保健体育総務費	25,194		26,784		1,590	1,150	25,634
	2 保健体育施設費	233,067		747,619		514,552	587,096	160,523
	合計	3,599,385	100%	4,520,764	100%	921,379	1,488,197	3,032,567

8 予算と決算の推移

(単位：千円)

年度	当初予算額			最終予算額		
	一般会計	教育費	対一般会計比 (%)	一般会計	教育費	対一般会計比 (%)
令和元年度	41,150,000	3,537,583	8.6	43,561,978	4,903,194	11.3
令和2年度	42,180,000	3,055,813	7.2	58,819,539	3,967,494	6.7
令和3年度	41,100,000	3,241,723	7.9	49,182,000	4,144,517	8.4
	歳出決算額					
年度	一般会計	教育費	対一般会計比 (%)			
令和元年度	42,166,412	3,999,036	9.5			
令和2年度	55,408,834	3,835,613	6.9			
令和3年度	48,838,392	3,073,675	6.3			

第2編
こども園・幼稚園

1 重点事業

(1) 三郷西部認定こども園建設事業

老朽化した旧耐震基準の現園舎を現地改築し、安全・安心な保育環境を確保する。

(2) 三郷東部認定こども園建設事業

老朽化した旧耐震基準の現園舎を移転新築し、安全・安心な保育環境を確保する。

(3) 保育業務 ICT 化事業 (※1)

保護者の利便性向上、保育士の業務効率化を図るため、市内公立認定こども園全園で「保育業務支援システム」の活用を促進する（三郷西部については、新園舎建築後に Wi-Fi 整備）。また ICT 化を希望する市内認可保育施設に対し、保育業務 ICT 化のための整備費用を補助するなど、保育業務の ICT 化を促進する。

※1 ICTとは、「Information and Communication Technology」の略。情報通信 IT を利用して人とインターネット、または人と人を繋ぐコミュニケーションを助ける情報通信技術のことを指す。

(4) 園庭芝生化事業

公立園の園庭を芝生化し、快適な保育環境を作り出すと同時に、遊びの多様化による運動量の増加等、保育・教育の質の向上を目指す。

(5) 民営化事業

明科北認定こども園の保育業務委託について、受託者(特定非営利活動法人響育の山里くじら雲)に令和4年度より保育業務委託し、多様な幼児教育・保育ニーズに応え、立地を生かし豊かな地域資源を活用した自然保育を展開している。三郷西部認定こども園について、令和5年9月より保育委託業者(社会福祉法人七つの鐘)に引継ぎ保育を行う。

(6) 幼稚園業務 ICT 化事業

保護者の利便性向上、幼稚園教諭等の業務効率化を図るため、穂高幼稚園で「保育業務支援システム」の活用を促進する。

2 事業概要

(1) 入園

ア 入園事務

入園するために必要な各種手続きを行う

(入園、転園、認定区分変更等)

(2) 公立園運営管理

ア 予算編成・管理、物品購入、各種業務委託等の契約事務

イ 公立園職員研修会の開催

ウ 施設維持修繕、園内遊具維持管理

(3) 公立園施設設備

ア 園舎新築・改築工事

(老朽化した旧耐震基準の現園舎を新築・改築し、安全・安心な保育環境を整える)

イ 園舎改修工事

(老朽化による安全性の確保、利用希望者数の増加等に対応するため、改修工事を行う)

(4) 補助金

ア 補助金交付事務

- ・認可外保育施設補助・・・施設運営費や施設整備費、職員の健康診断に係る費用の補助等
- ・私立認可保育施設補助・・・保育士加配支援事業、延長保育事業、一時預かり事業を実施する施設に対する補助等
- ・施設利用者に対する補助・・・多子世帯、生活保護世帯、低所得世帯に対する利用料の補助等

3 子育て支援への取り組み

(1) 信州型自然保育（信州やまほいく）保育料軽減事業補助金

長野県知事が認定したやまほいく認可外保育施設を利用する、子ども・子育て支援法に規定する子育てのための施設等利用給付（幼児教育・保育の無償化）の対象とならない世帯に対して保育料の補助を行う。

令和4年度交付実績

人数	補助金額
12人	3,336,100円

(2) 多子世帯保育料等軽減事業助成金

認可外保育施設を利用する3人以上子どもをもつ多子世帯に対して、第3子以降の保育料等を軽減することにより、当該世帯の子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、認可外保育施設を利用している児童の保護者に対して予算の範囲内で助成金を交付する。

令和4年度交付実績

年齢	人数	金額
0歳児	1人	12,000円
1歳児	2人	132,000円
2歳児	1人	72,000円
計	4人	216,000円

(3) 実費徴収にかかる補足給付事業補助金

生活保護世帯等の保護者を対象に、日用品、文房具、その他教育保育に必要な物品の購入や園行事への参加に要する費用を助成する。

また、幼児教育・保育の無償化に伴い、未移行の幼稚園を利用する低所得世帯等の児童の給食費を助成する。

令和4年度交付実績

項目	令和4年度 (計画)	令和4年度 (実績)
① 量の見込み	12人	11人
② 確保内容	12人	11人
③ 過不足(②-①)	0	0

4 公立認定こども園・幼稚園職員数

令和5年4月1日現在 (単位:人)

	職 員														計	男女累計
			担 任													
	園 主	長 任	0・1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	支 援 児 担 当	一 時 預 かり 担 当	長 時 間 保 育 担 当	フ リ	事 務 員	保 育 協 力 員			
豊科認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	25
	女	1	1	3	2	3	1	2	3	0	6	1	1	0	24	
豊科南部認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	23
	女	1	1	4	2	2	2	2	3	0	4	0	1	0	22	
南穂高認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	27
	女	1	1	4	4	2	2	2	5	0	4	0	1	0	26	
たつみ認定こども園	男	0	1	0	0	0	1 ^{※1}	1	0	0	0	0	0	1	3	21
	女	1	0	3	2	3	0	0	4	0	4	0	1	0	18	
アルプス認定こども園	男	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	21
	女	1	1	5	2	1	1 ^{※2}	1	3	0	4	0	1	0	19	
上川手認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	14
	女	1	1	2	1	1	1	1 ^{※1}	1	0	4	0	1	0	13	
有明の森認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	24
	女	1	1	4	2	2	1 ^{※2}	2	6	1	3	0	1	0	23	
有明あおぞら認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	21
	女	1	1	3	2	2 ^{※1}	2	2	3	0	4	0	1	0	20	
西穂高認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	38
	女	1	1	5	6	3	3	3	6	0	7	1	1	0	37	
北穂高認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	19
	女	1	1	3	3	1	1 ^{※1}	1	2	1	4	0	1	0	18	
穂高認定こども園	男	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3	31
	女	1	1	5	2	2	2	2	6	0	5	1	1	0	28	
三郷北部認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	26
	女	1	1	5	3	2	1	2	4	0	5	0	1	0	25	
三郷南部認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	22
	女	1	1	4	3	2	2	2	2	0	3	0	1	0	21	
三郷東部認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	29
	女	1	1	4	2	2	2	2	8	0	5	0	1	0	28	
三郷西部認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	13
	女	1	1	2	1	1	1	1 ^{※1}	1	0	3	0	1	0	12	
堀金認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	30
	女	1	1	5	4	3	3	3	4	0	4	0	1	0	29	
明科北認定こども園 (公設民営)	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	女	1	1	2	1	3 ^{※4}			1	0	4	0	2 ^{※3}	0	12	
明科南認定こども園	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	21
	女	1	1	4	3	2	1	2	2	1	2	0	1	0	20	
穂高幼稚園	男	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	14
	女	1	1	0	0	1	1	2	5 ^{※1}	1	0	0	1	0	12	
合 計 ^{※5}	男	0	1	0	0	3	0	1	1	0	0	0	0	18	24	431
	女	19	18	67	45	34	24	30	68	4	75	3	19	0	407	

※1 主任と兼務の職員を含む ※2 主任と3歳以上児の担任、および長時間保育担当と事務員は兼務
 ※3 事務員は市1、くじら雲1(保育補助(長時間))兼務 ※4 3～5歳児は特化型2^{※2}、普及型1
 ※5 3～5歳児の各合計は明科北認定こども園を除く

5 園児数・学級数とその推移

上段（人）

(1) 園児数・学級数

令和5年4月1日現在

下段（学級）

		0・1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
豊科認定こども園	園児数	9	12	45	29	35	130
	学級数	1	1	3	1	2	8
豊科南部認定こども園	園児数	10	12	39	35	40	136
	学級数	1	1	2	2	2	8
南穂高認定こども園	園児数	8	23	36	46	43	156
	学級数	1	2	2	2	2	9
たつみ認定こども園	園児数	10	12	40	27	29	118
	学級数	1	1	3	1	1	7
アルプス認定こども園	園児数	11	9	29	28	26	103
	学級数	1	1	2	1	1	6
上川手認定こども園	園児数	5	6	9	11	14	45
	学級数	1	1	1	1	1	5
有明の森認定こども園	園児数	9	9	27	24	36	105
	学級数	1	1	2	1	2	7
有明あおぞら認定こども園	園児数	8	11	28	31	34	112
	学級数	1	1	2	2	2	8
西穂高認定こども園	園児数	11	33	52	67	73	236
	学級数	1	3	3	3	3	13
北穂高認定こども園	園児数	7	14	18	15	17	71
	学級数	1	1	1	1	1	5
穂高認定こども園	園児数	13	11	56	57	59	196
	学級数	1	1	3	2	2	9
三郷北部認定こども園	園児数	10	14	34	27	42	127
	学級数	1	1	2	1	2	7
三郷南部認定こども園	園児数	11	17	39	40	33	140
	学級数	1	2	2	2	2	9
三郷東部認定こども園	園児数	10	11	37	38	37	133
	学級数	1	1	2	2	2	8
三郷西部認定こども園	園児数	6	3	10	12	14	45
	学級数	1	1	1	1	1	5
堀金認定こども園	園児数	15	21	59	58	61	214
	学級数	2	2	3	3	3	13
明科北認定こども園 ^{※1}	園児数	3	4	8	5	6	26
	学級数	2	1	2 ^{※2}			5
明科南認定こども園	園児数	9	17	29	22	38	115
	学級数	1	2	2	1	2	8
穂高幼稚園	園児数	0	0	31	15	31	77
	学級数	0	0	2	1	2	5
合 計	園児数	165	239	626	587	668	2,285
	学級数 ^{※3}	20	24	38	28	33	145

※1 令和4年度から公設民営化

※2 3～5歳の学級数は特化型1、普及型1

※3 3～5歳の各合計は明科北認定こども園を除く

(2) 園児数・学級数の推移

令和5年4月1日現在

上段(人)
下段(学級)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
豊科認定こども園	園児数	128	127	130
	学級数	8	8	8
豊科南部認定こども園	園児数	147	138	136
	学級数	8	8	8
南穂高認定こども園	園児数	168	165	156
	学級数	8	9	9
たつみ認定こども園	園児数	106	100	118
	学級数	7	7	7
アルプス認定こども園	園児数	104	100	103
	学級数	6	6	6
上川手認定こども園	園児数	54	51	45
	学級数	5	5	5
有明の森認定こども園	園児数	111	107	105
	学級数	6	7	7
有明あおぞら認定こども園	園児数	128	123	112
	学級数	8	8	8
西穂高認定こども園	園児数	222	245	236
	学級数	11	12	13
北穂高認定こども園	園児数	70	67	71
	学級数	5	5	5
穂高認定こども園	園児数	205	207	196
	学級数	9	9	9
三郷北部認定こども園	園児数	135	137	127
	学級数	9	10	7
三郷南部認定こども園	園児数	159	147	140
	学級数	8	9	9
三郷東部認定こども園	園児数	134	140	133
	学級数	8	8	8
三郷西部認定こども園	園児数	54	48	45
	学級数	5	5	5
堀金認定こども園	園児数	206	229	214
	学級数	12	13	13
明科北認定こども園※	園児数	53	30	26
	学級数	5	5	5
明科南認定こども園	園児数	112	117	115
	学級数	8	9	8
穂高幼稚園	園児数	83	64	77
	学級数	5	4	5
合 計	園児数	2,379	2,342	2,285
	学級数	141	147	145

※ 令和4年度から公設民営化

6 保育施設の面積

令和5年4月1日現在

	土地使用総面積 (㎡)	建物総床面積 (㎡)	園庭面積 (㎡)
豊科認定こども園	4,358	1,465	1,500
豊科南部認定こども園	10,176	1,469	1,707
南穂高認定こども園	7,261	1,542	1,530
たつみ認定こども園	7,826	1,288	1,993
アルプス認定こども園	8,019	1,272	2,032
上川手認定こども園	4,951	744	700
有明の森認定こども園	10,326	1,346	4,052
有明あおぞら認定こども園	7,859	1,325	2,778
西穂高認定こども園	14,197	2,321	4,532
北穂高認定こども園	5,346	1,102	2,060
穂高認定こども園	7,523	1,729	3,750
三郷北部認定こども園	10,289	1,685	2,003
三郷南部認定こども園	9,264	1,683	2,202
三郷東部認定こども園	7,413	1,280	1,349
三郷西部認定こども園	3,410	455	408
堀金認定こども園	13,672	2,688	2,200
明科北認定こども園 (公設民営)	6,107	1,031	2,655
明科南認定こども園	7,889	1,811	1,371
穂高幼稚園	6,656	1,415	3,389
計	152,542	27,651	42,210

※財産台帳及び地理情報システムに基づくデータ

※三郷西部認定こども園は園舎建て替えのため、建物総床面積＝（既存園舎＋仮園舎）

園庭面積＝仮園庭

7 公立認定こども園・幼稚園一覧

園名	所在地	開園年	園長名
豊科認定こども園	豊科 4553 番地 15	昭和 28 年	宮澤 暁子
豊科南部認定こども園	豊科 369 番地 1	昭和 32 年	米倉 菜穂美
南穂高認定こども園	豊科南穂高 2856 番地	昭和 28 年	滝沢 真紀
たつみ認定こども園	豊科高家 151 番地 1	昭和 57 年	西村 由夏
アルプス認定こども園	豊科高家 3259 番地	昭和 50 年	山崎 美和
上川手認定こども園	豊科田沢 4917 番地 1	昭和 49 年	宮尾 早苗
有明の森認定こども園	穂高有明 2105 番地 274	昭和 30 年	渡辺 寿美子
有明あおぞら認定こども園	穂高有明 9511 番地	平成 21 年	小林 幹子
西穂高認定こども園	穂高柏原 5217 番地	昭和 30 年	桑嶋 由起子
北穂高認定こども園	穂高北穂高 494 番地 1	昭和 30 年	三好 廣美
穂高認定こども園	穂高 9175 番地	平成 12 年	横川 尚子
三郷北部認定こども園	三郷明盛 3365 番地 1	昭和 49 年	小穴 由香里
三郷南部認定こども園	三郷温 60 番地 1	昭和 60 年	中藤 裕子
三郷東部認定こども園	三郷明盛 1068 番地 1	昭和 53 年	黒岩 貞孔
三郷西部認定こども園	三郷小倉 3484 番地 1	昭和 49 年	外山 實代
堀金認定こども園	堀金烏川 2280 番地	昭和 36 年	平川 美智子
明科北認定こども園 (公設民営)	明科東川手 872 番地 1	昭和 45 年	塚原 理恵
明科南認定こども園	明科中川手 2924 番地 2	昭和 51 年	水谷 さとる
穂高幼稚園	穂高 6802 番地	昭和 29 年	大澤 美香

8 公立認定こども園・幼稚園の取り組み

(1) 公立認定こども園・幼稚園の重点目標

No.	園名	重点目標
1	豊科認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく元気に遊べる子ども ・思いやりのある優しい子ども ・頑張りのきくたくましい子ども
2	豊科南部認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・生命（自分・人・生物）を大切にする子ども ・挨拶ができる子ども ・様々な人との関わりを通して、お互いを認め合える子ども ・好奇心を持ち、意欲的に取り組み、やり抜こうとする子ども ・人の話を聞き、自分の気持ちを表現できる子ども
3	南穂高認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく元気で心身ともにたくましい子ども ・身近な人に大切にされる経験を通して、周囲の人や物を大切にできる思いやりのある子ども ・自分の思いや考えを伝え、相手の話も聞ける子ども
4	たつみ認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で遊びを見つけ、遊びこめる子ども ・思いやりのある、優しい心を持つ子ども ・挨拶ができる子ども
5	アルプス認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶ができる子ども ・よく遊び、友達と協力できる子ども ・思いやりのある、心優しい子ども ・自分の思っていることが言え、人の話を聴ける子ども ・あきらめないで頑張りぬく子ども
6	上川手認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・好奇心をもち、意欲的に取り組み、やり抜こうとする子ども ・自然の中で豊かな感性を育み、主体的に遊べる子ども ・友達の思いに気づき、自分の気持ちを表現できる子ども
7	有明の森認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・生命（自分・人・生物）や物を大切にする子ども ・自分で考え、主体的に行動できる子ども ・自然の中で健康な心と体をつくり豊かな感性を育み、表現できる子ども
8	有明あおぞら認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健やかな子ども ・仲間を大切にし、仲良く遊ぶ子ども ・様々な経験を通して感性豊かに粘り強い子ども ・身の回りのことを自分でしようとする子ども
9	西穂高認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で健康な心と体をつくり、夢中になって遊べる子ども ・自分の思いや考えを伝え、相手の話も聞ける子ども ・思いやりの気持ちをもてる、優しい心をもつ子ども ・挨拶ができる子ども

No.	園名	重点目標
10	北穂高認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健やかな子ども ・自然と関わり様々な経験や体験をする中で豊かな感性を育み、表現できる子ども ・身の回りのことを自分でしようとする子ども ・好きな遊びを見つけ、友達と夢中になって遊びこめる子ども ・人への信頼感、思いやりの持てる子ども
11	穂高認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな遊びや体験を通して、自分や人、物を大切にする子ども
12	三郷北部認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく元気で人を思いやり、心身ともにたくましい子ども ・挨拶や生活習慣が身について、安心して過ごせる子ども ・自信を持って意欲的に遊べる子ども ・友達を認め合える子ども
13	三郷南部認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のやりたい事をみつけ、遊びこめる子ども ・相手の気持ちがわかる優しい子ども ・挨拶ができる子ども
14	三郷東部認定こども園	<p>『明るく元気で人を思いやり、心身ともにたくましい子ども』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命（自分、人、生物）や物を大切にする子ども ・挨拶ができる子ども ・元気に遊ぶ子ども ・意欲的に取り組み、やり抜こうとする子ども ・友達と力を合わせて、認め合える子ども ・人の話を聞き、自分の気持ちを伝え表現できる子ども
15	三郷西部認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に取り組む子ども ・自然の中で伸び伸びと遊べる子ども ・自分のやりたいことを見つけ、夢中になって遊びこめる子ども
16	堀金認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に取り組む子ども ・自然の中で伸び伸びと遊べる子ども ・自分の気持ちや考えを表し、思いやりの気持ちが持てる子ども
17	明科北認定こども園 (公設民営)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に対する畏敬の念を持つ（自然と人間の関係） ・一人一人が輝いて過ごす（子どもの権利の保障、個性の尊重） ・人と人がつながる喜びを感じる（人間関係作り）
18	明科南認定こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶ができる子ども ・自然の中で豊かな感性を育み、表現できる子ども ・様々な人とのかかわりを通して、お互いを認め合える子ども

No.	園名	重点目標
19	穂高幼稚園	<p>＜たくましく しなやかな 心とからだを育む＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命（自分・人・生物）や物を大切にする子ども ・好きなことややりたいことを見つけ、夢中になって遊ぶ子ども ・体を動かして遊ぶことが好きな子ども ・自分が好き、友達が好き、認め合える子ども ・好奇心をもち、意欲的に取り組み、やり抜こうとする子ども ・人の話を聞き、自分の気持ちを伝え、表現できる子ども ・自分で考え、主体的に行動できる子ども

第3編 学校教育

1 重点事業

(1) 学校システム管理事業

教育委員会でセンターサーバや図書館システムなど市内のすべての小・中学校のシステムの一元管理を行うことで、学校系ネットワークのセキュリティの確保と機能の充実を図る。

(2) 学校安全対策事業

児童生徒の安全対策として、通学路の合同点検と整備、安全マップの作成、学校安全連絡網メール配信、防災教育などを行う。また、地域ぐるみで子どもたちを交通事故から守る「交通事故ゼロプロジェクト」を行う。

(3) 学校支援員配置事業

年々増加する発達障がいや不登校、医療的ケア等の配慮を要する児童生徒に、支援員による個または少数での対応を行うことで、当該児童生徒の安定した生活や周りの児童生徒の落ち着いた環境を作り、学校全体の生活力・学力の向上を図る。

(4) 入学準備金貸付事業

高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して、入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成に寄与する。

(5) コミュニティスクール事業

「たくましい安曇野の子ども」を地域ぐるみで育てるとともに、「地域とともにある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」の実現を目指して地域と学校の連携・協働を促進する。

(6) 教育支援センター運営事業

適応指導教室では、不登校や学校への行きづらさを抱える児童生徒一人一人の状況やニーズに応じ、アウトリーチ支援等も活用しながら、児童生徒の社会的自立に向けた支援を行う。また、フリースクール等民間施設との連携を促進し、支援の充実を図る。子ども家庭支援課所管の教育相談室では、電話相談や面談によって、子育てや学校生活についての相談を幅広く受け付け、相談内容に応じて学校につなぐ等、必要な支援を行う。

(7) 小・中学校通級指導教室事業

県費で加配される担当教員に加え、市費補助指導員を配置し、個別の対応やグループソーシャルスキルトレーニング(※1)を行うことで、コミュニケーションスキルを向上させ、学校・家庭生活になじめるように成長を促すとともに、情緒の安定を図る。

※1 集団で行う、上手に人とやりとりしたり、気持ちよく人と過ごしたりするための技の練習

(8) 学校バス運行事業

遠距離通学の児童生徒を対象としたスクールバスを運行する。

市バスまたは民間バスを利用して学校行事バスを運行することで、学校行事における児童生徒の移動手段を確保し、保護者負担の軽減を図る。

(9) 小・中学校情報教育推進事業

校務パソコンやソフトウェア等の定期的な更新と教育に適した機器の導入を行う。GIGA スクール構想(※2)に基づいて整備した、電子黒板や児童生徒1人1台端末等のICT機器(※3)を活用した授業を推進するとともに、県の校務支援システムを活用した教職員の業務負担軽減を図る。

※2 特別な支援を必要とする子どもを含め、全ての子どもたちが公正に個別最適化され、資質・能力をより確実に育む教育環境の実現のこと。GIGAとは、「Global and Innovation Gateway for All」の略。

※3 ICTとは情報通信技術のこと。複数または別の機器と併用することにより、幅広い用途での教育的利用が期待できる。例) パソコンやタブレット、電子黒板や書画カメラなど

(10) 小・中学校外国語指導講師配置事業

新学習指導要領の実施に伴う英語教育の充実のため、小学校外国語教育コーディネーター及び外国人外国語指導助手（ALT）を配置し、児童生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養うとともに、英語教科化に対応した教職員の研修を実施する。

(11) 小学校施設改修事業

安曇野市学校施設長寿命化計画に基づき、三郷小学校の長寿命化改良工事実施設計を実施する。男女共用となっていた、豊科南小学校南校舎トイレを男女別で利用できるよう改修を実施する。

(12) 中学校施設改修事業

老朽化した堀金小学校のトイレを全面改修し、和式トイレの洋式化を行うとともに、トイレ全体の環境改善を実施する。

2 事業概要

教育総務

(1) 教育委員会（事務局）

ア 教育委員会会議運営

教育委員会は、教育長、教育長職務代理者、委員 3 名の計 5 名で構成される。

(ア) 教育委員会会議の開催 定例会（年 12 回）、臨時会（随時）

教育委員会規則等の制定・改廃、教育行政に係る案件についての審議

(イ) 総合教育会議の開催

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（昭和 31 年法律第 162 号）に基づく「総合教育会議」を開催し、市長と教育委員会が本市の教育の課題及びあるべき姿等について、協議・調整を図る。

(ウ) 教育委員の各種活動事業、管理運営事務

イ 教育委員会事務の管理及び執行状況の点検及び評価

ウ 教育委員会事務局管理

(ア) 会計年度任用職員人事、県費教職員庶務全般

(イ) 教育委員会規則等例規の制定・改廃

(ウ) 叙勲・表彰関係事務

(2) 基金

ア 安曇野市入学準備金貸付基金

学校庶務

(1) 小学校・中学校

ア 小学校・中学校運営管理

(ア) 学校事務員（市費）総括

(イ) 予算編成・管理、物品購入、各種業務委託等の契約事務

(ウ) 学校事務研修会の開催（年4回）

(エ) バス・公用車関係事務

a スクールバス運行管理（豊科3路線、穂高4路線、三郷1路線、明科4路線）

b 行事バス運行

学校行事に係るバスの運転委託料又は借上料を支出している。学校行事バスは、春から秋にかけては社会見学、冬はスキーやそり教室に利用されるほか、特別支援学級の校外学習、学校間の交流行事等に利用されている。

c 公用車管理（学校使用の軽トラック、青色防犯パトロール（※4）用車両、市保有のスクールバス）

※4 通学時間帯に児童生徒の防犯目的でPTAを中心に定期的に行われる巡回活動のこと。

長野県警と合同で行う実施者講習に参加し、パトロール実施者証を取得した人が乗車している場合に限り、青色の回転灯を点灯しながら運転できる。

(オ) 学校用地借上げ

イ 地方教育費調査、学校納入金調査

(2) 補助金・寄附

ア 補助金

(ア) 補助金交付（大会等出場者、私立高等学校運営費、PTA 联合会、学校開校記念事業、中学校遠距離通学者）

(イ) 補助金申請（理科教育設備整備費等補助金）

イ 寄附採納

学校施設

(1) 小・中学校維持管理

ア 施設維持修繕、学校遊具維持管理

イ 公立学校施設の実態調査のための学校施設台帳の管理・更新事務

ウ 施設の小破修繕及び学校機能維持のための営繕工事

エ 学校庁務員統括

(2) 小・中学校施設整備

ア 学校施設長寿命化計画（個別計画）

学校施設の劣化状況等を棟毎に把握・分析を行い、国の交付金や起債を活用し、今後の効率的かつ効果的な改修を実施する。

(ア) 長寿命化改良工事

改築時期を迎えている学校施設を今後 20 年以上継続して利用するため、長寿命化対策と老朽化対策を実施する。

(イ) トイレの洋式化及び設備改修

小中学校におけるトイレの洋式化率は、令和4年度末で58.6%となっており、学校によって整備状況が異なっていることから、和式トイレから洋式トイレへの改修を行うとともに、老朽化した設備の全面改修を実施する。

(3) 教職員住宅

- ア 教職員住宅維持管理（教職員住宅修繕、各種点検業務、教職員住宅整備）
- イ 教職員住宅管理事業（貸付料管理、入退去管理）

学校教育

(1) 就学

ア 就学事務

児童生徒が就学するために必要な各種手続きを、学校や他市町村教育委員会と連携して行う。
（新入学、転出入、指定校変更、区域外就学、体験入学、外国籍児童生徒就学、通学区域）

イ 学校基本調査

(2) 教育振興

ア 就学援助

経済的理由等により、就学が困難な児童生徒の保護者に対して支援を行う。
（要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費）

イ 安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業

令和4年度より、市内17小中学校に学校運営協議会（※5）を設け、地域学校協働活動（※6）との一体的推進を図ることで、未来を拓くたくましい安曇野の子どもを地域ぐるみで育てる。

※5 保護者や地域住民等の意見を学校運営に反映させるための協議や基本方針の承認を行う、学校運営の強化を図るための組織。

※6 社会教育法第5条第2項に規定する学校と地域が連携・協働して行う学校内外における活動の総称。学校ボランティアもこの活動に含まれる。

ウ 情報機器・システムの導入及び更新

GIGAスクール構想の実現に向け、令和2年度に校内ネットワーク環境の整備を行い、令和2・3年度に児童生徒1人1台端末を導入した。また、電子黒板を小・中学校に導入（中学校：平成29年度、小学校：令和2年度）しており、ICT機器を活用した学習の推進を図っている。

エ 海外ホームステイ派遣事業

平成26年度から、国際感覚とコミュニケーション力を有する人材育成のため、市内の中学2年生を対象にオーストラリア・メルボルン市のホストファミリーに10日間の日程で滞在し、異文化との交流と英会話の基礎を学んでいる。（令和元年度～令和4年度はコロナ禍により中止している。）

オ 学校図書館運営（図書館司書の配置、児童生徒の読書や調べ学習の支援、図書館利用の促進）

カ 学校都市交流（埼玉県三郷市・奈良県三郷町・東京都武蔵野市）

児童生徒の作成した作品を、姉妹・友好都市で開催する文化祭等に出品し、相互交流を図る。

キ 外国語教育・英語課外授業（外国語指導助手配置・調整、外国語活動研修）

ク 通学区域審議会の開催（通学区域等に関する重要事項を調査審議）

(3) 学校保健

- ア 学校保健関係
定期健診や検査を行い、病気や体の異常を早期発見し、児童生徒の健康保持・増進を図る。
- イ 教職員健康管理（教職員健康管理医、教職員健康診断、教職員カウンセリング、教職員ストレスチェック）
- ウ 災害共済給付
- エ 就学时健康診断

(4) 安全対策事業

- ア 防犯・安全対策（学校安全パトロール、学校安全連絡網メール配信システム、通学路点検）
- イ 防災教育（防災アドバイザーを活用した避難訓練等の実施、緊急地震受信システムの設置）

教育指導

(1) 就学相談

- ア 就学相談委員会運営
- イ 通級指導教室運営事業
(ア) 穂高北小学校に「ことばの教室」設置
(イ) 穂高北小学校・三郷小学校・穂高東中学校・三郷中学校に「まなびの教室」設置、豊科北小学校・堀金小学校・豊科北中学校にサテライト教室開設
- ウ 障がい児等指導相談事業

(2) 不登校児童生徒対策

- ア 不登校児童生徒支援コーディネーター配置事業
(ア) 市内の不登校児童生徒対策を連絡調整するコーディネーターを配置
- イ 適応指導教室事業
(ア) 小・中学校に登校支援員を配置（17校）
(イ) 教育支援センターに適応指導員等を配置
- ウ スクールソーシャルワーカー（※7）配置事業
※7 児童生徒の問題に対し、福祉制度の活用を通じて学校内外からの支援につなげ、問題の解決や緩和を図る専門職。
- エ スクールカウンセラー（※8）派遣事業
※8 生徒・保護者・教員との面談や活動を通して、心理的な側面での支援を行う専門職。
- オ フリースクール等民間施設連携促進コーディネーター配置事業
(ア) 市内の児童生徒が利用する、または利用可能なフリースクール等民間施設（以下、民間施設等）を定期的に訪問し、①施設と学校双方の連絡調整、②民間施設等を利用する児童生徒の状況把握、出席状況確認、③民間施設等での教育活動における子ども支援の実施、④市内小・中学校に、民間施設等における多様な学びの様子や利用方法等の情報提供。

(3) 教育振興

ア 市主催校長会・教頭会運営事業

イ 副学籍活用事業

平成 30 年 4 月から、特別支援学校に通っている市内の児童生徒が、地元の小・中学校に副次的な学籍を置くことができる仕組みを整えた。居住地の小・中学校で交流活動や共同学習の充実につなげていく。令和 5 年度から、全対象者を副学籍登録するように変更。

ウ 授業支援事業

(ア) 教育指導員・指導主事による授業支援

エ 学力向上・体力向上推進事業

(ア) NRT・CRT 検査 (※9)、Hyper-QU (※10) の実施

※9 日本で最も多く実施されている標準学力検査。

※10 児童生徒の心理的な側面を、質問用紙を用いて調査し、その結果から児童生徒の理解を深めるための心理検査。

(イ) 学力向上推進委員会、体力向上推進委員会、ICT 教育推進委員会の開催

(ウ) 小学校・中学校放課後学習室の実施

市内全小・中学校で、毎週水曜日の放課後に、地域の皆さんを講師に迎えて「放課後学習室」を開催。授業の中でわからなかった点を質問したり、新しい課題にも挑戦したりしている。

(エ) 「English day」(イングリッシュ・デイ) の実施

市内全小学校で年 1 回以上設けている外国語活動の授業の公開日。当日は、朝の挨拶、休み時間の放送も英語で行うなど、各校の工夫により 1 日英語に親しみ、楽しむ日にしている。併せて、互いの授業を見合う教職員の研修の機会にもしている。

オ 学校支援員配置事業 (特別支援教育支援員、学力向上指導員、登校支援員、医療支援員)

3 中学校卒業者の進路

卒業年度	卒業生数	高等学校等への進学者数			専修各種 学校等 入学者数	就職者数	その他
		県内	県外	計			
令和2年度	857人	840人	8人	848人	2人	0人	7人
令和3年度	876人	853人	13人	866人	1人	1人	8人
令和4年度	813人	798人	12人	810人	0人	1人	2人

4 通学区域

各学校の通学区域（平成27年11月1日改正）

学校名	通学区
豊科南小学校	上鳥羽区、下鳥羽区、本村区、吉野区、真々部区、つつみ原区、飯田区、下飯田区、中曽根区、熊倉区
豊科北小学校	成相区、新田区、寺所区、踏入区、細萱区、重柳区、徳治郎区
豊科東小学校	アルプス区、田沢区、小瀬幅区、大口沢区、光区（豊科）、桜坂区、徳治郎区の一部、熊倉区の一部
穂高南小学校	矢原区、白金区、等々力区、等々力町区、穂高町区、穂高区
穂高北小学校	狐島区、青木花見区、島新田区、橋爪区、耳塚区、富田区、豊里区、小岩嶽区、嵩下区、新屋区、古厩区、立足区
穂高西小学校	牧区、塚原区、久保田区、柏原区、柏矢町区
三郷小学校	三郷全域
堀金小学校	堀金全域
明南小学校	明科区、町区、宮中区、大足区、光区（明科）、上押野区、下押野区
明北小学校	潮区、潮沢区、上生野区、荻原区、塩川原区、木戸区、南陸郷区
豊科南中学校	上鳥羽区、下鳥羽区、本村区、吉野区、真々部区、つつみ原区、飯田区、下飯田区、中曽根区、熊倉区
豊科北中学校	成相区、新田区、寺所区、踏入区、細萱区、重柳区、アルプス区、徳治郎区、田沢区、小瀬幅区、大口沢区、光区（豊科）、桜坂区、熊倉区の一部
穂高東中学校	矢原区、白金区、等々力区、等々力町区、穂高町区、穂高区、狐島区、久保田区、柏原区、柏矢町区
穂高西中学校	青木花見区、島新田区、橋爪区、耳塚区、富田区、豊里区、小岩嶽区、嵩下区、新屋区、古厩区、立足区、牧区、塚原区
三郷中学校	三郷全域
堀金中学校	堀金全域
明科中学校	明科全域

5 教育支援への取り組み

(1) 要保護・準要保護児童生徒就学援助費

教育基本法及び学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童生徒に対し就学援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

令和4年度支給実績

		支給額	認定者				備考
要保護	小	67,894 円	3 人				修学旅行費のみ
	中	60,910 円	1 人				
	計	128,804 円	4 人				
		支給額	認定者	(内訳)			備考
				児童扶養手当受給者	所得基準内	被災者	
準要保護	小	42,136,686 円	531 人	209 人	321 人	1 人	
	中	37,077,247 円	305 人	124 人	181 人	0 人	
	計	79,213,933 円	836 人	333 人	502 人	1 人	
計		79,342,737 円	840 人	333 人	502 人	1 人	

(2) 特別支援教育就学奨励費

「特別支援学校への就学奨励に関する法律（昭和29年法律第144号）」に基づき、市立の小・中学校の特別支援学級に就学する児童生徒もしくは学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当する児童生徒の保護者に対し、奨励費を支給する。

令和4年度支給実績

	奨励費	人数
小学校	6,657,212 円	164 人
中学校	4,343,162 円	73 人
計	11,000,374 円	237 人

(3) 私立高等学校運営費補助金

私立高等学校における保護者負担の軽減と経営の健全化を図ることを目的に交付する。

令和4年度交付実績

対象校	補助金額	人数	中信地区の私立高等学校7校が対象 5月1日に安曇野市に住所を有する在学者数 ×10,000円を交付
7校	5,540,000 円	554 人	

(4) 中学校遠距離通学者補助金

中学校に通学する距離が片道6キロメートル以上の生徒に対して、通学費の一部を補助する。

※令和4年度は実績なし

(5) 児童生徒各種大会等出場者補助金

児童及び生徒のスポーツ及び芸術文化教育の振興を図るため、小・中学校に在学する児童生徒が各種競技会・発表会等に参加する際の経費の一部を補助する。

令和4年度交付実績

区分	体育大会		合唱・吹奏楽コンクール等		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
小学校	10件	122,800円	10件	212,800円	20件	335,600円
中学校	76件	2,355,950円	17件	517,100円	93件	2,873,050円
計	86件	2,478,750円	27件	729,900円	113件	3,208,850円

(6) 入学準備金貸付制度

未来を担う人材の育成を図るため、高等学校又は大学等への入学に要する費用の支出が困難な保護者に対し、入学準備金を無利子で貸し付ける。

令和4年度利用実績

高等学校・高等専門学校		大学・短期大学・専修学校		合計
国・公立	私立	国・公立	私立	
1件	1件	0件	4件	6件
100,000円	300,000円	0円	2,400,000円	2,800,000円

6 学校教職員数

令和5年5月1日現在（学校基本調査）（単位：人）

	教 員																職 員					合 計	男女累計	
	本 務 者								兼 務 者								計	事務職員等	計					
	校 長	教 頭	教 諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講 師	計	指 導 教 諭	教 諭	助 教 諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講 師	計				（事務職員）	（栄養職員）			その他教員
豊科南小学校	男	1	1	14				2	18		1					1	1				1	20	43	
	女			16	1			4	21						1	1	1				1	23		
豊科北小学校	男	1	1	11				1	14		1					1					0	15	36	
	女			14	1			3	18		1				1	2	1				1	21		
豊科東小学校	男	1	1	4				1	7						2	2	1				1	10	19	
	女			6	1			1	8					1	1						0	9		
穂高南小学校	男		1	9				2	12		1					1	1				1	14	39	
	女	1		12		1	2	6	22						3	3					0	25		
穂高北小学校	男	1		13					14						1	1	1				1	16	42	
	女		1	15	1			8	25							0	1				1	26		
穂高西小学校	男	1	1	7				1	10							0					0	10	27	
	女			9	1			3	13		1				1	2	2				2	17		
三郷小学校	男	1	2	19				1	23		1				1	2	1				1	26	58	
	女			21	1	1		5	28						3	3	1				1	32		
堀金小学校	男	1		6					7		1				1	2	1				1	10	33	
	女		1	12	1		1	4	19		1				3	4					0	23		
明南小学校	男	1	1	3					5							0	1				1	6	19	
	女			6	1			3	10		1				2	3					0	13		
明北小学校	男		1	3				1	5							0	1				1	6	14	
	女	1		4	1			1	7		1					1					0	8		
小学校計	男	8	9	89	0	0	0	9	115		5		0	0	0	5	10	8	0	0	0	8	133	330
	女	2	2	115	9	2	3	38	171		5		0	0	0	15	20	6	0	0	0	6	197	
豊科南中学校	男	1	1	13				1	16		1					1					0	17	27	
	女			8	1				9							0	1				1	10		
豊科北中学校	男	1	1	15					17		2					2					0	19	34	
	女			9	1		2	1	13			1				1	1				1	15		
穂高東中学校	男		1	18				6	25							0					0	25	37	
	女	1		9	1				11							0	1				1	12		
穂高西中学校	男	1	1	15				1	18							0	1			1	2	20	35	
	女			9	1	1		2	13							0				2	2	15		
三郷中学校	男	1	1	21				4	27		2					2					0	29	43	
	女			9	1			1	11							0	1			2	3	14		
堀金中学校	男	1	1	11				1	14							0	1				1	15	23	
	女			7	1				8							0					0	8		
明科中学校	男	1	1	8					10		1					1					0	11	20	
	女			6	1			1	8							0	1				1	9		
中学校計	男	6	7	101	0	0	0	13	127	0	6	0	0	0	0	6	2	0	0	1	3	136	219	
	女	1	0	57	7	1	2	5	73	0	0	0	1	0	0	1	5	0	0	4	9	83		
合 計	男	14	16	190	0	0	0	22	242	0	11	0	0	0	0	5	16	10	0	0	1	11	269	549
	女	3	2	172	16	3	5	43	244	0	5	0	1	0	0	15	21	11	0	0	4	15	280	

※市費職員は含まない

7 児童生徒数・学級数とその推移

上段（人）
下段（学級）

(1) 児童生徒数・学級数

令和5年5月1日現在（学校基本調査）

小中学校		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	特別支援学級			
									知障	情障	院内	合計
豊科南小学校	児童数	112	124	114	127	119	113	709	7	27	1	35
	学級数	3	4	4	4	4	4	23	1	4	1	6
豊科北小学校	児童数	92	98	85	87	90	91	543	11	43		54
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	2	6		8
豊科東小学校	児童数	21	24	35	34	27	27	168	2	21		23
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	3		4
穂高南小学校	児童数	110	111	99	101	93	93	607	12	35		47
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	2	5		7
穂高北小学校	児童数	76	94	100	120	100	121	611	14	44		58
	学級数	3	3	3	4	3	4	20	2	6		8
穂高西小学校	児童数	64	52	74	65	49	76	380	6	13		19
	学級数	2	2	2	2	2	3	13	1	2		3
三郷小学校	児童数	157	157	156	138	154	151	913	17	54		71
	学級数	5	5	4	4	5	4	27	3	7		10
堀金小学校	児童数	74	66	60	70	81	72	423	5	29		34
	学級数	2	2	2	2	3	2	13	1	4		5
明南小学校	児童数	25	36	38	29	37	37	202	3	18		21
	学級数	1	1	2	1	1	1	7	1	3		4
明北小学校	児童数	10	16	15	14	8	22	85	2	5		7
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	1		2
小学校計	児童数	741	778	776	785	758	803	4,641	79	289	1	369
	学級数	24	25	25	25	26	26	151	15	41	1	57
豊科南中学校	生徒数	118	90	111				319	2	15	1	18
	学級数	4	3	3				10	1	2	1	4
豊科北中学校	生徒数	127	116	121				364	6	38		44
	学級数	4	3	4				11	1	5		6
穂高東中学校	生徒数	148	142	153				443	3	26		29
	学級数	5	4	5				14	1	4		5
穂高西中学校	生徒数	137	115	126				378	8	17		25
	学級数	4	4	4				12	1	3		4
三郷中学校	生徒数	177	161	152				490	18	24		42
	学級数	5	5	5				15	3	3		6
堀金中学校	生徒数	74	90	89				253	4	18		22
	学級数	2	3	3				8	1	3		4
明科中学校	生徒数	64	46	71				181	4	4		8
	学級数	2	2	2				6	1	1		2
中学校計	生徒数	845	760	823				2,428	45	142	1	188
	学級数	26	24	26				76	9	21	1	31
小・中学校計	人数							7,069	124	431	2	557
	学級数							227	24	62	2	88

※ 特別支援児童生徒数は内数、学級数は外数

上段（人）

(2) 児童生徒数・学級数の推移

各年5月1日現在（学校基本調査） 下段（学級）

		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		通常学級	特別支援学級	通常学級	特別支援学級	通常学級	特別支援学級
豊科南小学校	児童数	647	34	683	34	674	35
	学級数	23	6	24	6	23	6
豊科北小学校	児童数	495	52	501	58	489	54
	学級数	18	7	18	8	18	8
豊科東小学校	児童数	152	26	150	25	145	23
	学級数	6	5	6	4	6	4
穂高南小学校	児童数	545	40	552	44	560	47
	学級数	18	5	18	6	18	7
穂高北小学校	児童数	620	47	593	65	553	58
	学級数	21	7	21	9	20	8
穂高西小学校	児童数	375	16	364	17	361	19
	学級数	12	3	13	3	13	3
三郷小学校	児童数	866	67	860	76	842	71
	学級数	28	9	28	10	27	10
堀金小学校	児童数	430	20	397	23	389	34
	学級数	15	3	14	4	13	5
明南小学校	児童数	201	15	202	17	181	21
	学級数	8	3	8	3	7	4
明北小学校	児童数	89	7	95	6	78	7
	学級数	6	2	6	2	6	2
小学校計	児童数	4,420	324	4,397	365	4,272	369
	学級数	155	50	156	55	151	57
豊科南中学校	生徒数	300	18	279	21	301	18
	学級数	9	4	9	4	10	4
豊科北中学校	生徒数	325	32	314	39	320	44
	学級数	11	5	10	6	11	6
穂高東中学校	生徒数	451	31	423	36	414	29
	学級数	15	4	14	5	14	5
穂高西中学校	生徒数	369	27	347	24	353	25
	学級数	12	4	12	4	12	4
三郷中学校	生徒数	433	41	433	36	448	42
	学級数	14	6	14	6	15	6
堀金中学校	生徒数	271	18	257	19	231	22
	学級数	9	3	9	3	8	4
明科中学校	生徒数	178	13	155	8	173	8
	学級数	6	3	6	2	6	2
中学校計	生徒数	2,327	180	2,208	183	2,240	188
	学級数	76	29	74	30	76	31
小・中学校計	人数	6,747	504	6,605	548	6,512	557
	学級数	231	79	230	85	227	88

※ 特別支援児童生徒数は内数、学級数は外数

8 学校施設の状況

(1) 小学校10校

令和5年4月1日現在

	校地面積 (㎡)			校舎 (㎡)				
	建物敷地	運動場	実験学習地 ・その他	必要面積 A	保有面積 B	整備資格 面積 (A-B)	危険面積	要改築 面積
豊科南小学校	14,875	12,834	1,580	6,581	7,508	0	0	0
豊科北小学校	11,234	13,795	759	5,989	7,002	0	0	0
豊科東小学校	10,018	12,723	2,183	3,300	3,934	0	0	0
穂高南小学校	27,285	16,558	885	6,392	7,323	0	0	0
穂高北小学校	18,662	21,071	2,002	6,765	9,481	0	0	0
穂高西小学校	22,455	11,332	3,009	5,099	6,243	0	0	0
三郷小学校	21,066	10,959	3,473	8,088	9,942	0	0	0
堀金小学校	18,974	11,133	2,952	5,991	9,376	0	0	0
明南小学校	8,406	7,190	482	3,714	4,273	0	0	0
明北小学校	6,362	5,025	0	2,932	3,523	0	0	0
小学校計	159,337	122,620	17,325	54,851	68,605	0	0	0
	校舎構造別面積 (㎡)			非木造化率 R+S/保 有面積 (%)	屋内運動場 (㎡)			
	R (注1)	S (注2)	W (注3)		必要面積 A	保有面積 B	整備資格 面積 (A-B)	
豊科南小学校	6,237	1,244	27	99.6	1,552	1,228	324	
豊科北小学校	5,902	1,100	0	100.0	1,258	1,193	65	
豊科東小学校	3,804	130	0	100.0	1,092	981	0	
穂高南小学校	6,196	1,100	27	99.6	1,552	2,476	0	
穂高北小学校	7,110	2,361	10	99.9	1,552	2,239	0	
穂高西小学校	6,147	96	0	100.0	1,258	1,700	0	
三郷小学校	8,021	1,921	0	100.0	1,552	2,168	0	
堀金小学校	9,376	0	0	100.0	1,258	1,816	0	
明南小学校	4,163	110	0	100.0	1,092	1,000	92	
明北小学校	3,412	82	59	99.2	922	980	0	
小学校計	60,368	8,144	123	-	13,088	15,781	481	

(2) 中学校7校・合計

令和5年4月1日現在

	校地面積 (㎡)			校舎 (㎡)				
	建物敷地	運動場	実験学習地 ・その他	必要面積 A	保有面積 B	整備資格 面積 (A-B)	危険面積	要改築 面積
豊科南中学校	15,724	17,685	1,509	5,033	5,507	0	0	0
豊科北中学校	21,612	19,520	3,809	5,033	6,929	0	0	0
穂高東中学校	29,542	19,071	486	6,057	9,444	0	0	0
穂高西中学校	21,098	15,896	1,922	6,550	6,850	0	0	0
三郷中学校	13,136	18,185	1,761	6,585	7,557	0	0	0
堀金中学校	19,897	16,344	2,323	4,849	5,766	0	0	0
明科中学校	9,049	14,142	274	4,142	5,502	0	0	0
中学校計	130,058	120,843	12,084	38,249	47,555	0	0	0
	校舎構造別面積 (㎡)			非木造化率 R+S/保 有面積 (%)	屋内運動場 (㎡)			
	R (注1)	S (注2)	W (注3)		必要面積 A	保有面積 B	整備資格 面積 (A-B)	
豊科南中学校	5,021	486	0	100.0	1,237	1,027	210	
豊科北中学校	6,485	444	0	100.0	1,237	1,639	0	
穂高東中学校	9,107	337	0	100.0	1,511	3,631	0	
穂高西中学校	6,237	0	0	91.1	1,511	3,192	0	
三郷中学校	6,743	814	0	100.0	1,511	1,397	114	
堀金中学校	5,548	218	0	100.0	1,237	1,545	0	
明科中学校	5,452	50	0	100.0	1,237	1,206	31	
中学校計	44,593	2,349	0	-	9,481	13,637	355	

	校地面積 (㎡)			校舎 (㎡)				
	建物敷地	運動場	実験学習地 ・その他	必要面積 A	保有面積 B	整備資格 面積 (A-B)	危険面積	要改築 面積
合計 (小学校 + 中学校)	289,395	243,463	29,409	93,100	116,160	0	0	0
	校舎構造別面積 (㎡)			非木造化率 R+S/保 有面積 (%)	屋内運動場 (㎡)			
	R (注1)	S (注2)	W (注3)		必要面積 A	保有面積 B	整備資格 面積 (A-B)	
	104,961	10,493	123	-	22,569	29,508	836	

※注1 R/鉄筋コンクリート造

※注2 S/鉄骨その他造

※注3 W/木造

※令和2年度公立学校施設台帳に基づくデータ

※必要面積とは、当該学校の学級数に応ずる必要面積

※整備資格面積は、保有面積が必要面積を上回っている場合は0と表記

9 市立学校一覽

(1) 小学校

学校名	所在地	開校年	校長	教頭
豊科南小学校	豊科 2723 番地	昭和 44 年	奥原 竜司	野口 隆徳
豊科北小学校	豊科南穂高 2692 番地	昭和 46 年	麻田 記良	合内 誠宣
豊科東小学校	豊科田沢 5626 番地	昭和 57 年	馬淵 勝己	倉田 勝彦
穂高南小学校	穂高 7217 番地 1	昭和 41 年	伊藤 政子	横山 稔
穂高北小学校	穂高有明 943 番地	昭和 45 年	唐澤 信好	奥村 典代
穂高西小学校	穂高柏原 2728 番地	昭和 62 年	松下 玲	草間 信一
三郷小学校	三郷明盛 4742 番地	昭和 45 年	内山 一好	大野 幸兒 丸山 浩
堀金小学校	堀金烏川 3000 番地	明治 19 年	小平 伴紀	佐柳 美穂
明南小学校	明科中川手 2694 番地	昭和 36 年	竹内 幸浩	松田 透
明北小学校	明科東川手 823 番地	昭和 36 年	高野 恵理	安松 大介




(2) 中学校

学校名	所在地	開校年	校長	教頭
豊科南中学校	豊科 1487 番地	昭和 60 年	原田 邦彦	尾臺 博之
豊科北中学校	豊科 5558 番地	昭和 60 年	臼井 宏之	水木 勝俊
穂高東中学校	穂高 5119 番地 2	平成 13 年	赤羽 文恵	保科 潔
穂高西中学校	穂高有明 9525 番地	平成 13 年	濱野 久	中田 雄大
三郷中学校	三郷明盛 1885 番地 1	昭和 27 年	杓掛 隆	河西 明
堀金中学校	堀金烏川 2126 番地 1	昭和 22 年	堀金 猛	両角 太
明科中学校	明科中川手 2666 番地	昭和 33 年	阿部 悦夫	山口 敬之

10 小・中学校の取り組み

(1) 安曇野市立小・中学校の学校教育目標

No.	校章	学校名	学校教育目標	制定年
1		豊科南小学校	根っこをのばす	平成 30 年
2		豊科北小学校	1 求める 2 きたえる 3 思いやる	平成 3 年
3		豊科東小学校	知・徳・体のバランスのとれた健全な発達 1 よく考え すすんで学び行動する子ども 2 思いやりがあり美しい心の子ども 3 がまん強くたくましい子ども	平成 15 年
4		穂高南小学校	美しさあふれ ことばひびきあい 活みなぎる学校 〈めざす子どもの姿〉 「かしこく 心ゆたかに たくましく」生きる穂高南の子	平成 2 年
5		穂高北小学校	○かがやく生命 ○ひろがる笑顔	平成 22 年
6		穂高西小学校	1 よく考え 粘り強い子 2 自ら気づき 進んでやる子 3 広い心で 思いやりのある子	昭和 62 年
7		三郷小学校	自ら学ぶ子ども（やる気） 心豊かな子ども（思いやり） 明るくたくましい子ども（健康）	平成 6 年
8		堀金小学校	みつける きたえる 思いやる	昭和 55 年
9		明南小学校	夢をゆたかに 未来をになう子ども かしこく・やさしく・たくましく	平成 21 年
10		明北小学校	明るく ゆたかに 生きる 子ども	令和 4 年
11		豊科南中学校	・教わるものから自ら学ぶものへ ・ひとつを続けてほんものへ ・心をひらいて深い交わりへ	昭和 60 年
12		豊科北中学校	・教わるものから自ら学ぶものへ ・ひとつを続けてほんものへ ・心をひらいて深い交わりへ	昭和 60 年
13		穂高東中学校	自ら学ぶ 共に学ぶ 人から学ぶ	令和 3 年
14		穂高西中学校	1 誠 誠なる人 2 明 明らかなる人 3 健 健やかなる人	平成 13 年

No.	校章	学校名	学校教育目標	制定年
15		三郷中学校	豊かな心を持ち 辛抱強く自分を鍛え 自ら学ぶ生徒になろう	昭和 54 年
16		堀金中学校	1 高めあう学び 2 かわしあう挨拶 3 響きあう歌声 4 磨きあう清掃	昭和 22 年
17		明科中学校	1 感動する心 2 つなげる心 3 やり抜く心	平成 27 年

(2) 安曇野市立小・中学校の本年度の重点目標

No.	学校名	本年度の重点目標
1	豊科南小学校	1 「学びの根っこ」をのぼす 2 「心の根っこ」をのぼす 3 「元気の根っこ」をのぼす
2	豊科北小学校	1 学び合う教室 2 健やかな体づくり 3 けじめと思いやりのある生活
3	豊科東小学校	1 共に学ぶ学校 2 地域に根ざした学校 3 安心して生活できる学校
4	穂高南小学校	<かしこく> 自分の考えをはっきり持ち、進んで発表しよう <心ゆたかに> 自分や友だちの良いところを見つけよう <たくましく> よりよい生活習慣を身につけ元気に学校生活を送ろう
5	穂高北小学校	1 交わし合うあいさつ 3 学び合う教室 2 気づき合う清掃 4 高め合う心と体
6	穂高西小学校	聴き合う・伝え合う 「わからない」「ちがいは」を大事にする教室
7	三郷小学校	「自ら考え行動する子ども」 ～全校の合言葉 「まなびあい」「ひびきあい」「みがきあい」～
8	堀金小学校	1 自分から考え学ぶ子 2 ねばり強くがんばる子 3 人やものにやさしくできる子
9	明南小学校	1 (かしこく) 授業改善・家庭学習の充実・読書 2 (やさしく) 人とのつながり・明るい気持ちになれるあいさつ 3 (たくましく) 体力向上・時間のメリハリ・清掃
10	明北小学校	1 「はじめよう」挨拶、歌声、清掃 2 「つながろう」交流、地域とのつながり 3 「ふかめよう」人権教育、特別支援教育
11	豊科南中学校	めざす生徒の姿 「自立し、地域と共にある生徒」 重点1 学力向上・体力向上 重点2 特色ある学校 重点3 豊かな心の育成

No.	学校名	本年度の重点目標
12	豊科北中学校	つながり愛 ・みんなが学べる学び合いの授業 ・支え合い、仲間とつながり合う活動 ・夢や目標に向けて高め合う活動
13	穂高東中学校	<めざす学校像> 自他の良さを認め、協働しながら自分を生かす力を育む学校 <めざす生徒像> 自他の良さを認め、人を思いやり、互いに学び合える生徒 筋道を立てて考え、考えたことを表現し行動に移せる生徒 視野を広げ、自立心を持ってよりよく生きようとする生徒 重点1 学びづくり 重点2 集団づくり 重点3 地域との関わりづくり
14	穂高西中学校	1 「誠」 さわやかな挨拶を交わし、歌声と応援を響かせる生徒 2 「明」 自ら友に問いかけ、問いかけに応える生徒 3 「健」 互いの人権を尊重し、たくましい心と体を育む生徒
15	三郷中学校	<めざす学校の姿> ともに学び合い、伸び合う協働体 <めざす子どもの姿> ちがいを尊重し、自己肯定感をもとに伸びる子ども 重点1 ちがいを認める「人権教育」 重点2 学力を伸ばす「学び合い」 重点3 地域と生きる「三郷力」
16	堀金中学校	豊かな心…自らを律しつつ、他者と協調したり、思いやったりするとともに、物事の本質に触れ、感動する心 確かな学力…自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力 健やかな体…たくましく生きるための健康や体力
17	明科中学校	1 学び…多様な他者との協働・探究的な学びを通じた学力の定着 2 清掃…「学びの場」を自ら整える心情の醸成と教育環境美化への取組 3 歌声…歌声が響き合い歌唱を通して心つながる学校（学級）づくり 4 挨拶…清々しい挨拶を通して互いを認め合える人間関係づくり

第4編 学校給食

1 重点事業（※1）

- (1) 安全・安心でおいしい給食づくり
- (2) 食育の推進
- (3) 地産地消の推進
- (4) 丁寧な調理の実施
- (5) 季節感のある献立や地域の伝統食の提供
- (6) 栄養バランスの取れた給食の提供
- (7) 環境に配慮した給食運営 （令和4年4月 改定）

※1 資料編 安曇野市給食理念（目標）を参照

※2. 市民の方に「食育」に関心を持ってもらうことを目的に平成21年に決定された。公募によりキャラクター募集を行い、食育推進会議にて決定した。

安曇野市食育推進キャラクター
たべたくん(※2)



2 事業概要

(1) 食育・地産地消の推進

- ア 地産地消の推進 … 「安曇野の日」（月1回）、給食 200 日中 150 日を米飯給食、中村屋カレー給食（年2回）、わさびコロッケ（年3回程度）、りんごナポリタン給食（平成30年度より実施）
- イ 学校における食育の推進
 - (ア) 栄養教諭、栄養士、調理員等が各学校を訪問
 - (イ) 栄養教諭が授業に参画
- ウ 給食だよりの発行 … 各センター及び共通版「いただきます」年2回、献立表の配布
- エ 児童生徒と保護者の給食センター視察及び試食の受入れ
- オ 食育講座の実施 … 保護者、安曇野市食育クラブ、JA 生き生き塾等
- カ 米飯給食 … 全て安曇野産米（コシヒカリ・風さやか）を使用
- キ 生産者との交流給食の実施

(2) 学校給食センターの管轄

（令和5年4月1日 現在）

センター名称	給食を提供する学校	提供給食数 （1日あたり）
北部学校給食センター	穂高南小学校、穂高北小学校、穂高西小学校、 穂高東中学校、穂高西中学校	2,600 食
堀金学校給食センター	堀金小学校、堀金中学校	750 食
中部学校給食センター	豊科北小学校、豊科東小学校、豊科北中学校、 明南小学校、明北小学校、明科中学校	1,700 食
南部学校給食センター	豊科南小学校、豊科南中学校、三郷小学校、三郷中学校	2,600 食
計	小学校 10 校、中学校 7 校	7,650 食

(3) 給食費の額

（令和5年4月 改定）

	小学校	中学校
給食費単価	300 (280) 円 / 1 食	350 (330) 円 / 1 食
基準給食日数	200 日	199 日
給食費年額	60,000 (56,000) 円	69,650 (65,670) 円

※（ ）公費により給食費の実質額を減額した単価

(4) 学校給食費会計の公会計化

学校給食費会計は令和4年4月から公会計化し、費用負担の公平性、会計の透明性及び事務全体の合理化を進めた。

(5) 学校給食用食材の安全確保に関する取り組み

- ア 平成23年5月「東日本大震災における学校給食用食材の発注等に係る対応方針」を定める
- イ 食材成分表の収集・確認作業の実施、生産者の顔が見える地元産食材の給食への使用

(6) アレルギー対応食実施状況

(令和5年4月1日 現在) (単位:人)

	小 学 校					中 学 校					合計
	北部	堀金	中部	南部	計	北部	堀金	中部	南部	計	
令和3年度	8	2	6	10	26	3	2	5	1	11	37
令和4年度	8	1	6	8	23	0	2	5	1	8	31
令和5年度	6	1	6	10	23	3	1	2	4	10	33

(7) 施設の概要

センター名称	職員体制 ※	配送車 ※	建物構造等	工事費等
◎北部学校給食センター 平成24年4月稼働 安曇野市穂高9747番地	所長 1人 市事務員 1人 県栄養教諭 2人 アレルギー栄養士 1人 調理員 21人	3台	鉄骨造り 2階建て 延床面積 2,091.65 m ²	928,515 千円
◎堀金学校給食センター 平成17年4月稼働 安曇野市堀金烏川3000番地	所長 1人 市事務員 1人 県栄養教諭 1人 アレルギー栄養士 1人 調理員 9人 調理員兼配送 2人	1台	鉄筋コンクリート造り 平屋建て 延床面積 752.16 m ²	356,790 千円
◎中部学校給食センター 平成19年8月稼働 安曇野市豊科南穂高2661番地1	課長(所長) 1人 市事務員 3人 県栄養教諭 2人 アレルギー栄養士 1人 調理員 17人	2台	鉄骨造り 2階建て 延床面積 1,951.47 m ²	864,420 千円
◎南部学校給食センター 平成19年8月稼働 安曇野市三郷明盛84番地2	所長 1人 市事務員 1人 県栄養職員 2人 アレルギー栄養士 1人 調理員 21人	3台	鉄骨造り 2階建て 延床面積 1,793.05 m ²	831,623 千円
合 計	91人	9台		

(※ 令和5年4月1日 現在)

第5編

子ども家庭支援

1 重点事業

(1) 子ども子育て支援計画の策定及び進捗管理

安曇野市子ども・子育て会議により、第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画（令和2年～6年）の進捗状況について審議を受ける。また、令和7年～11年までを計画年度とする、第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画の策定に向け事業を進める。

(2) 児童館運営事業（指定管理者制度）

子育て支援事業により、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や、子育て不安の解消を図る。児童クラブ開設により、児童に安全・安心な居場所の提供を行うことで、保護者が安心して働ける環境を作る。また、市内全児童クラブの6年生までの利用受入れに向け整備を進める。

(3) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

食費等の物価高騰に直面する低所得の子育て世帯に対し、国の特別給付金5万円を給付することにより、実情を踏まえた生活の支援の強化を図る。

(4) ファミリーサポート事業

子育てにおけるレスパイト機能（※1）として、急用時等の子どもの預かり機能を、相互援助活動の仕組みにより補完し、安心して子育てができる環境整備を図る。

※1 育児の小休止

(5) 児童発達支援事業

発達障がい等、障がい疑われる子ども及び保護者の相談等に対し、適切な助言や発達の支援を行い、生活能力の向上を助長し、自立を促す。

(6) ひきこもり対応推進事業

相談窓口の充実・ひきこもり者の居場所支援拡充・ひきこもり支援事業関係機関連携会議の開催により、ひきこもり者への自立に向けた支援の強化・環境の整備を図る。

(7) 子ども会育成会支援事務

補助金の交付により地区の活動が活発化し、異世代交流や地域に根付いた郷土の文化を引き継ぐ意識を醸成させるとともに、人間性豊かな子どもの育成を図る。

(8) 放課後子ども教室実施事業

市内の全小学校において放課後の安全・安心の居場所づくりと異世代・異年齢交流による様々な体験や集団遊びの場を提供することで、心豊かなたくましい子どもを育てる。

(9) 青少年友好都市交流事業

友好都市との交流により、市の青少年が多様な文化を知り、多くの経験によって多様性を高める人材育成を推進する。また、児童期からの息の長い交流を図る。

(10) 黒沢洞合自然公園整備事業

既存の黒沢洞合自然公園を継承し、子どもが関わり、将来に渡って自然と関わることのできる拠点として拡張整備を進める。

(11) 教育相談事業

教育相談室に教育相談員を配置し、電話相談や面談によって、学校生活や子育ての悩みについての相談を受け、相談内容に応じて関係各局につなぐなど、必要な支援を行う。

(12) あづみの自然保育（※2）ブランディング事業

長野県が推進し、安曇野市が取り組む信州型自然保育を、他課と横断的に連携し、安曇野市ならではの、個性的で魅力的な幼児教育・保育・子育て支援策を展開しながら「あづみの自然保育」として推進する。

※2 雄大な自然に抱かれながら心を開放し、子ども一人ひとりの可能性をのびのび育てること。

2 事業概要

(1) 子ども子育て支援事業計画及び会議

- ア 安曇野市子ども・子育て会議の開催 年2～3回
- イ 第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画実施状況の進捗管理
- ウ 第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査の実施

(2) 児童館運営事業

- ア 指定管理者制度による児童館・児童クラブ事業運営

(3) 子育て給付事業

- ア 児童手当の給付
- イ 児童扶養手当の給付
- ウ 子育て応援手当の給付

(4) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

- ア 低所得のひとり親世帯への給付（国5万円）
- イ 低所得のア以外の世帯への給付（国5万円）

(5) ファミリー・サポート・センター事業

- ア 委託の実施

(6) 母子家庭等対策総合支援事業

- ア 母子家庭等への自立支援教育訓練給付金の交付
- イ 母子家庭等への高等職業訓練促進給付金の交付

(7) 青少年健全育成

- ア 街頭巡回活動、青少年相談、社会環境浄化、広報及び啓発
- イ 児童・生徒への体験活動の機会提供
- ウ 青少年友好都市交流事業の実施

(8) 子ども会育成会支援事務

- ア 地区育成会への補助金交付

(9) 放課後子ども教室実施事業

- ア 市内の全小学校で放課後子ども教室を実施

(10) 子どもに関する施策の調査研究及び総合調整に関する事業

- ア 市内児童クラブの6年生までの利用受入れ拡充に向けた調整及び設計・改修工事の実施
- イ 黒沢洞合自然公園整備事業
 - (ア) 黒沢洞合自然公園整備検討委員会の開催
 - (イ) 基本計画・基本設計の策定
 - (ウ) 計画用地の取得

(11) あづみの自然保育ブランディング事業

- ア SNS等を活用した市内外へ向けた情報発信の強化
- イ 園庭田んぼ・園庭マルシェの実施

第 6 編

生涯學習

1 重点事業

(1) 生涯学習講座実施事業

安曇野アカデミーを開催し、安曇野の風土を見つめ、地域に生まれた文化を知ること、自分たちのふるさとへの誇りと愛着を育む。

(2) 人権教育推進事業

人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し事業内容の充実を図る。合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育を推進する。

(3) コミュニティスクール事業

「たくましい安曇野の子ども」を地域ぐるみで育てるために、地域と学校が連携・協働して「地域とともにある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」に取り組み、地域の特色を生かした活動を推進する。

(4) 中央公民館事業

コロナ禍を経たことによる学習環境の変化に応じて、インターネットを活用した学びの場を提供し、学習機会の充実を図る。

(5) 豊科公民館事業

市民の主体的な「学び」と「実践」を支援するとともに、地区公民館や団体等と連携・協働を深め、地域づくりを推進する。また、市民参加型のピアノリレーコンサートやロビーコンサートなどを開催し、ホールの利活用促進と芸術文化の振興を図る。

(6) 穂高公民館事業

地区公民館対抗球技大会を開催し、穂高地域住民の健康づくりと、親睦・交流の促進を図る。各種講座の開催を通して生涯学習を推進する。生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催する。実行委員、地域住民、地元高校生等が中心となり4年ぶりとなる穂高納涼祭を開催し、世代を超えた交流と地域の絆づくりを図る。

(7) 三郷公民館事業

三郷祭（運動会・文化産業展・ふれあいコンサート・芸能発表会・菊花展）を地区公民館や地域の諸団体と協力して開催することで、地域の活性化を図る。

(8) 堀金公民館事業

地区公民館とともに人づくり・つながりづくり・地域づくりを行い、地域の活性化を図る。文化祭を開催し、地域文化活動の振興を図る。各種講座の開催により、生涯学習の推進を行う。運動会等のスポーツ大会を開催し、スポーツによる健康推進及び交流による地域の絆づくりに寄与する。

(9) 明科公民館事業

地域内の交流、市民同士の親睦、体力と健康づくりを目的に、スポーツ大会等を開催する。また、生涯学習の成果を発表するため、文化祭を開催する。

2 事業概要

(1) 生涯学習推進

- ア 社会教育の推進
 - (ア) 社会教育委員の会議及び研修会の開催
 - (イ) 社会教育指導員の配置
- イ 生涯学習講座実施事業
 - (ア) 市民大学講座の開催（信州大学編5回）
 - (イ) 安曇野アカデミーの開催（全5回）
 - (ウ) 学校開放講座の開催
 - (エ) 日本語教室の実施（市内4カ所、毎週1回通年）
 - (オ) 日本語ボランティア講習会等の開催（全4回）
 - (カ) オンラインモデル日本語教室の実施（9～2月：全16回）
- ウ リーダーバンク登録事業
 - (ア) 個人の技能や得意とする分野を登録していただき、公民館活動やグループ活動などの生涯学習の場で、指導者として活躍いただくための人材バンク
- エ 社会教育団体支援事業
 - (ア) 芸術文化協会、太鼓連盟等社会教育団体への補助金交付による活動支援

(2) 人権教育推進

- ア 人権教育推進事業
 - (ア) 人権教育推進委員及び人権教育指導員合同会議・研修会の開催
 - (イ) 5分館における人権教育推進協議会・研修会の開催
 - (ウ) 学社連携事業として人権教育講演会や人権教育授業参観、懇談会等の実施
 - (エ) 98地区公民館における人権学習会開催の支援
 - (オ) 企業人権教育推進協議会における総会・研修会・講演会の開催
- イ 人権教育集会所
 - (ア) 市内2カ所の人権教育集会所（※1）の管理

※1 人権問題に対する市民の理解と認識を深め、地域の社会教育の振興を図るための施設。

(3) 青少年健全育成

- ア 『令和6年二十歳の集い』の举行

(4) 公民館

ア 組織

種別	名称	位置	対象地域
中央公民館	安曇野市中央公民館	穂高 5047 番地	全市
分館	安曇野市豊科公民館	豊科 4289 番地 1	豊科地域
	安曇野市穂高公民館	穂高 5047 番地	穂高地域
	安曇野市三郷公民館	三郷明盛 4810 番地 1	三郷地域
	安曇野市堀金公民館	堀金烏川 2750 番地 1	堀金地域
	安曇野市明科公民館	明科中川手 6824 番地 1	明科地域

イ 中央公民館事業

- (ア) 公民館運営審議会の開催
- (イ) 公民館長・主事会の開催（毎月 1 回）
- (ウ) 第 17 回安曇野市公民館大会の開催
- (エ) 第 13 回安曇野市総合芸術展の開催
- (オ) 中央公民館報の発行（年 4 回）
- (カ) 生涯学習情報～Link～の発行（年 2 回＋施設情報版 1 回）

ウ 主な分館事業

事業名	事業の内容	開催時期	実施分館
地区公民館役員会議 ・研修会	地区公民館長会議及び主事会議 地区公民館役員研修会	4～2月	各公民館
歴史文化講座 自然体験講座	ふるさと歴史探訪、安曇野の人物、里山トレッキング等地域の歴史や文化、自然を学ぶことで、ふるさとの魅力を再発見する。	4～3月	各公民館
趣味の講座等	園芸講座、工芸講座、農業体験、けん玉、合唱等の講座、囲碁・将棋大会等	4～3月	各公民館
健康づくり講座	ニュースポーツやウォーキング、体操、ダンス等の運動を通じて健康づくりや仲間づくりを行う。	4～3月	各公民館
健康長寿講座	認知症予防講座、生きがいセミナー、若返り体操、生活習慣病・フレイル予防講座等	4～2月	豊科公民館 三郷公民館 堀金公民館 明科公民館
料理教室	季節の料理講座や、みそづくり、コーヒー教室等	6～3月	穂高公民館 三郷公民館 堀金公民館 明科公民館
オンライン講座等	タブレットやスマホの活用方法を学ぶ ICT 講座等	5～2月	各公民館

事業名	事業の内容	開催時期	実施分館
青少年・親子講座	子どもや保護者を対象にした、工作教室、自然体験学習、ふるさと探検、夏休み体験学習、書き初め教室、料理教室、家庭教育講座等	4～3月	各公民館
地区公民館対抗球技大会・スポーツ大会等	ボッチャ、ソフトボール、ソフトバレーボール、ワンバウンドふらば～るバレーボール、マレットゴルフ、軽スポーツ体験、駅伝大会などのスポーツを通じて地域交流と健康増進を図る。	5～2月	各公民館
コンサート・発表会等	季節のコンサート、ジャズコンサート、コーラスグループ発表会等	4～2月	豊科公民館 穂高公民館 明科公民館
市民運動会 運動会代替大会	誰でも楽しめる競技を通じて、地域の交流と市民の体力向上を図る。 運動会の代替えとして、ロゲイニング、防災運動会などを開催する。	10月	豊科公民館 三郷公民館 堀金公民館 明科公民館
地域文化祭	芸能発表会や菊花展、絵画や写真、華道、盆栽等の作品展示	10～11月	各公民館
地域のお祭り	あづみ野祭り・童謡祭り、穂高納涼祭、常念フェスティバル	5～8月	豊科公民館 穂高公民館 堀金公民館
公民館ロビー活用	公民館のロビーやホールを活用した作品展示や催事、イベント等	通年	豊科公民館 三郷公民館 明科公民館
公民館だより等発行	公民館事業を身近に感じてもらうため、公民館だよりや地域行事カレンダーの発行を行う。	通年	三郷公民館 堀金公民館
地域学校協働本部 連絡会	安曇野市コミュニティースクール事業の一環として、学校、地域コーディネーター、市社会福祉協議会等が参加する連絡会を開催することで、学校を核とした地域づくりのための情報共有、ネットワークの構築を図る。	通年	各公民館

エ 地区公民館支援事業

(ア) 98 地区公民館の活動を支援するため、地区公民館活動補助金を交付

(イ) 地区公民館の改造・改築等の支援のため、地区公民館建設補助金を交付

第7編 文化

1 重点事業

(1) 芸術教育普及事業

東京藝術大学・京都芸術大学によるアーティスト・イン・レジデンス、芸術家の公演や講座等により、身近な会場で芸術家が市民と交流する機会を設ける。東京藝術大学音楽学部による中学生への楽器演奏指導、音楽・舞台芸術・美術のアーティストによる小中学校へのアウトリーチなど、芸術鑑賞の機会を創出し、豊かな感性を育む場を市民等に提供する。

(2) 文化団体補助事業

信州安曇野薪能を明科龍門渕公園で8年ぶりに開催、早春賦音楽祭を国営アルプスあづみの公園で開催する。(共催)

引き続き、文化団体等の事業開催への補助をとおして、市民が文化芸術に触れる機会を創出する。

(3) 文化財資料センター施設運営管理事業

緊急発掘調査(※1)により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行う。

※1 土木工事等により埋蔵文化財の現状保存が不可能な場合に行う、埋蔵文化財の記録作成のための調査。

(4) 文化財保全事業

指定文化財(※2)の保存管理のための助言及び財政支援を行う。また、市内にある指定・未指定にかかわらず、地域で大切にされてきた文化財を確実に後世に継承していける実行性のある文化財の保存と活用の計画(＝安曇野市文化財保存活用地域計画)を策定する。

※2 国または地方自治体が、文化財保護法・文化財保護条例などに基づき指定した文化財。

(5) 地域史研究と文化財保存活用

地域史研究と文化財の記録保存・調査を進め、保存活用を図る。また、文化財指定等に向けた調査を行う。

(6) 臼井吉見文学館管理運営事業

臼井吉見の人となり、業績を紹介する常設展示のほか、講演会等を開催する。

(7) 文書館教育普及事業

前期企画展では、開館5周年記念「残した 伝えたこの5年」を、後期企画展では、安曇野市文書館開館5周年記念「受け継がれる地域資料」(仮)を開催する。重要文書等の整理作業や、文書館だより、紀要の発行等を行い、資料収集や調査研究の成果を市民等に還元する。

(8) 市誌編さん事業

安曇野市誌編さん専門調査会の民俗部会において、民俗編(資料編)のうち明科地域の調査・執筆を行う。令和4年度に発足した考古部会では、考古資料編の調査・執筆を始める。

(9) 埋蔵文化財保護事業

周知の埋蔵文化財包蔵地(※3)範囲内の土木工事等について、文化財保護法に基づき保護対策を進める。また記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図る。

※3 埋蔵されている文化財(埋蔵文化財)の存在が知られている土地。

(10) 豊科郷土博物館教育普及事業

本年度は、夏季企画展「古代・中世の墓を覗(のぞ)く」及び春季企画展「はくせい動物園」(仮)を開催する。調査研究に基づき年報や紀要の発行等を行い、日頃の調査研究の成果を市民等に還元する。

(11) 新市立博物館整備事業

新市立博物館構想(※4)の見直し等について検討する。また過去の企画展等の内容を活用したコンパクト展示を市内各施設で開催し、資料収集や調査研究の成果を市民に還元する。

※4 平成27年度に策定された、既存の博物館等施設の統廃合と、新市立博物館の方向性を示した構想。

(12) 貞享義民記念館教育普及事業

企画展や講座を開催し、義民の顕彰、人権尊重の精神を広く市民へ発信する。自主企画展「貞享騒動の伝承～松本城は傾いていなかった～」(仮)を開催する。

(13) 図書館資料収集事業

図書館資料収集計画に基づき、市民が生涯学習を進める上で、その情報センターとしての質の高い情報を提供できるよう計画的な資料収集に努める。

2 事業概要

(1) 文化振興事業

「第2次安曇野市文化振興計画」に掲げられた諸施策の実現、文化諸団体への補助、協働による事業実施、所管施設の管理方法の見直しを行う。

ア 文化芸術振興事業

東京藝術大学交流事業(中学生楽器演奏指導)、能楽教室、ピアノ演奏アウトリーチ、美術館博物館連携事業(ギャラリートークリレー、学校ミュージアム、美術館博物館パスポート配布)など

長野県と東京藝術大学の連携協定に基づく事業協力(アーティスト・イン・レジデンスの実施)
京都芸術大学滞在制作事業(アーティスト・イン・レジデンスの実施)
新進音楽家演奏会、ジュニアクラシックコンサート、熊井啓監督映画上映会
指定管理施設の管理運営(豊科近代美術館・田淵行男記念館・穂高陶芸会館・飯沼飛行士記念館・安曇野高橋節郎記念美術館・豊科交流学習センター「きぼう」)

イ 諸団体との協働事業

「安曇野文化」刊行、「信州安曇野薪能」「早春賦音楽祭」の開催など

ウ 財政支援団体への補助金交付

(公財)安曇野文化財団・(一財)井口喜源治記念館など

エ 交流学习センター等管理事業

音響照明スタッフ・レセプションニストの活用

各種催事の開催に際し、利用者の満足度を高め学びの意欲向上に繋がるよう、スタッフ登録者の技能を生かした、質の高い対応サービスの提供を図る。

(2) 博物館事業(新市立博物館整備事業)

博物館・記念館・資料館は、歴史・芸術・民俗・産業・自然科学等の分野について、資料の収集、保存管理、修復、登録、展示、教育普及、調査研究を専門的に行う施設である。

それぞれの館では、工夫を凝らした企画展や講座を開催し、市民が郷土の歴史や文化を学ぶ機会を提供している。

また、平成27年度に、今後の博物館のあり方をまとめた「安曇野市新市立博物館構想」を策定した。学芸員体制の強化を進めつつ、新市立博物館構想をより実現可能なものに見直していくとともに、博物館以外への出前展示や出前講座の充実を図っていく。

(3) 文化財保護事業

ア 基本理念および目標

郷土の歴史的・文化的遺産や伝統文化、古文書などの保存・継承を目指している。現在、安曇野市内には国指定・登録の文化財をはじめ、多くの有形・無形の歴史・文化的遺産や伝統文化が豊富に存在し、将来に向けて活用・保存を図っている。文化財などの歴史的・文化的遺産、伝統文化、古文書や歴史的価値ある公文書などを改めて見直し、郷土の歴史・文化を学ぶ貴重な素材・資料として、その保存・継承に対する理解をより深めるとともに、有効な活用を図っていく。

イ 文化財の指定と調査

令和5年4月7日現在、市内には国指定文化財7件、国登録文化財45件(10か所)、県指定文化財22件、市指定文化財159件が存在している。また、市内に存在する周知の埋蔵文化財包蔵地(存在がわかっている遺跡や古墳)は398か所である。

(ア) 国指定・登録文化財

上記の文化財の指定件数について、変更はない。

(イ) 県指定文化財

上記の文化財の指定件数について、変更はない。

(ウ) 市指定文化財

市有形文化財(建造物)「吉野神社本殿」(令和5年4月6日)を指定したため1件増加した。

ウ 歴史的、文化的価値を有する公文書等の収集・保存・利用

文書館において、保存年限を経過した公文書等を重要文書として収集・保存しながら、閲覧等により利用者の支援に努める。また、古文書目録や文書館だより等の編さん及び刊行、先人・文化人の顕彰事業を行う。

エ 埋蔵文化財発掘調査

先人たちが残した遺跡や古墳などを埋蔵文化財と呼ぶ。市内では周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡の範囲)内で土木工事等を行う際には、文化財保護法に基づいて埋蔵文化財を保護することが義務付けられており、現状保存が不可能の場合には発掘調査を実施し、記録保存をすることになっている。令和4年度の周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等の届出件数は、公共事業43件、民間開発158件、学術調査1件である。

(4) 図書館事業

本市の図書館運営の指針となる「第2次安曇野市図書館基本計画」に基づき、知と心が満たされる図書館を目指して、充実した図書館サービスを行う。

ア 市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を進める。

イ さまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会・読書月間(週間)・講演・講座・おはなし会等を行うとともに、SDGsの周知と推進に係るイベントを企画する。



ウ 複合施設である特長を生かすとともに、小・中学校や高校などの教育機関、文書館や博物館などの文化機関等、様々な部署と連携した事業を進める。

エ 図書館利用に障がいのある方々への資料提供及びサービスの充実を図る。

オ 郷土資料の収集、保存、提供を行うとともに、企画展示などに活用する。

カ 市民の調査・研究を支援するためのレファレンス（相談・調査）サービスを充実させるとともに、職員の専門知識や新しい技術の習得に努める。

キ ホームページや市広報、ツイッターによる情報発信に努めるとともに、「おでかけ図書館」として市のイベントに積極的に参加し、図書館活動の周知を図る。

ク 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」の登録と利用の推進に努めるとともに、地域資料の活用について検討する。

ケ 図書館利用者カードの発行に係る電子申請について検討する。

3 文化施設の概要

安曇野市豊科郷土博物館	
所在地：安曇野市豊科 4289 番地 8	開設年月：昭和 54 年 6 月
敷地面積：2,016 m ²	延床面積：1,059.54 m ²
構造：鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始
入館料：一般 [中学生以下の者を除く] 100 (80) 円 () 内は 20 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：歴史、民俗、考古、自然、その他資料等約 30,000 点	
主な事業 (5 年度)：夏季企画展「古代・中世の墓を覗く」、出前展示など	

安曇野市豊科近代美術館	
所在地：安曇野市豊科 5609 番地 3	開設年月：平成 4 年 4 月
敷地面積：25,559.69 m ²	延床面積：3,736.76 m ²
構造：鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：公益財団法人 安曇野文化財団
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始
入館料：一般 [中学生以下の者及び高校生・大学生を除く] 個人 520 (410) 円、高校生・大学生 310 円 (200) 円 () 内は 20 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：彫刻 363 点、油彩画 644 点、日本画 110 点、版画 107 点、水彩・エスキス・ドローイング 2,319 点、スケッチブック 68 点、書 8 点、写真 232 点、工芸 4 点	
主な事業 (5 年度)：常設展示、「画業 50 周年 一瞬間の“煌めき” 中島潔 令和の心を女性に描く」、「宮芳平生誕 130 周年－『AYUMI』と作品にみる生きざま一展」、「安曇野市中学高校美術部展」	

安曇野高橋節郎記念美術館	
所在地：安曇野市穂高北穂高 408 番地 1	開設年月：平成 15 年 6 月
敷地面積：6,378.79 m ²	延床面積：1,289.65 m ²
構造：鉄筋コンクリート一部鉄骨および鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：公益財団法人 安曇野文化財団
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始
入館料：一般 [中学生以下の者及び高校生・大学生を除く] 410 (360) 円、高校生・大学生 310 円 (260) 円 () 内は 20 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：漆芸作品 275 点、木彫 1 点、絵画 2,524 点、陶芸 20 点、版画 23 点、書 416 点、その他の下図、デッサン、スケッチブック等 2,873 点、書簡・写真等 7,456 点、民俗資料 1,566 点、関連作家美術資料 84 点	
主な事業 (5 年度)：常設展示、「開設 20 周年記念展 (仮題)」、「第 17 回友の会展」、「第 19 回北穂高芸術展」、「日展工芸美術長野県入選者展」	

田淵行男記念館	
所在地：安曇野市豊科南穂高 5078 番地 2	開設年月：平成 2 年 7 月
敷地面積：1,254 m ²	延床面積：289.64 m ²
構造：木造一部鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：公益財団法人 安曇野文化財団
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始
入館料：一般 [中学生以下の者を除く] 310 (200) 円 () 内は 20 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：ガラス乾板、フィルム 72,988 点、プリント 3,086 点、写生画 472 点、著作、遺品等 5,260 点	
主な事業 (5 年度)：常設展示、「那須野雅好 写真展『飛翔 ～虫と鳥の羽ばたきの世界～』」、「野川かさね 写真展」、「佐藤大史 写真展」	

貞享義民記念館	
所在地：安曇野市三郷明盛 3209 番地	開設年月：平成 4 年 11 月
敷地面積：8.258 m ²	延床面積：1,031.7 m ²
構造：木造・鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：月曜日 (祝日の場合その翌日)、年末年始
入館料：一般 [中学生以下の者を除く] 300 (200) 円 () 内は 20 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：歴史、民俗、美術工芸、その他約 1,000 点	
主な事業 (5 年度)：自主企画展「貞享騒動の伝承～松本城は傾いていなかった～」(仮)を開催。貞享義民の業績や郷土の歴史、民主主義の意義や人権尊重の精神を広く啓発し、教育文化の向上に資するといった貞享義民記念館の使命にふさわしい展示を募集し、出展者と共同で開催する。	

飯沼飛行士記念館	
所在地：安曇野市豊科南穂高 3888 番地 6	開設年月：平成元年 4 月
敷地面積：95.19 m ²	延床面積：73.69 m ²
構造：木造瓦葺 2 階建	指定管理者：公益財団法人 安曇野文化財団
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：月曜日、祝日の翌日、冬季（12 月 28 日～2 月末日）
入館料：一般 [中学生以下の者を除く] 410 (310) 円 () 内は 10 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：遺品・パネル等 121 点	
主な事業（5 年度）：常設展示	

臼井吉見文学館	
所在地：安曇野市堀金烏川 2701 番地	開設年月：平成 3 年 7 月
敷地面積：603 m ²	延床面積：139.12 m ²
構造：木造瓦葺平屋建	指定管理者：—
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：土曜日、祝日、年末年始
入館料：無料	
収蔵資料：図書 970 点、写真 40 点、その他 130 点	
主な事業（5 年度）：常設展示、講演会	

安曇野市穂高陶芸会館	
所在地：安曇野市穂高 8414 番地 17	開設年月：昭和 58 年 3 月
敷地面積：4,252 m ²	延床面積：684.03 m ²
構造：鉄骨造平屋建	指定管理者：公益財団法人 安曇野文化財団
開館時間：午前 9 時～午後 5 時 11 月、12 月、3 月は午後 4 時まで	休館日：月曜日、祝日の翌日、冬季（12 月 28 日～2 月末日）
入館料：一般 [中学生以下の者を除く] 200 (160) 円 () 内は 20 人以上の団体 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：洗馬焼 95 点、入道焼 11 点、信斎焼 79 点、陶片等 103 点	
主な事業（5 年度）：常設展示（信斎焼、入道焼、洗馬焼）、陶芸教室	

安曇野市穂高郷土資料館	
所在地：安曇野市穂高有明 7327 番地 72	開設年月：昭和 47 年 4 月
敷地面積：4,464.44 m ²	延床面積：478.47 m ²
構造：鉄骨・鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時	休館日：月曜日(祝日の場合は火曜日)、祝日の翌日、冬季(12月28日～2月末日)
入館料：一般 [中学生以下の者を除く] 100 (80) 円 () 内は 20 人以上の団体料金 市内在住の 70 歳以上無料	
収蔵資料：主として穂高地域に関わる歴史、民俗、考古の各資料、鐘の鳴る丘関係資料	
主な事業(5年度)：常設展示(常設展示は、見やすくわかりやすい展示に整理するとともに、考古資料等、みどころとなる資料を解説等で強調する。)、企画展示『鐘の鳴る丘』と主題歌『とんがり帽子』、レファレンス・資料提供・学習支援他	

安曇野市文書館	
所在地：安曇野市堀金烏川 2753 番地 1	開設年月：平成 30 年 10 月
建築面積：1,055.95 m ²	延床面積：1,473.40 m ²
構造：鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 9 時～午後 5 時	休館日：土曜日、祝日、年末年始
入館料：なし	
収蔵資料：地域資料、歴史的公文書など約 98,000 点	
主な事業(5年度)：前期企画展・開館 5 周年記念「残した 伝えたこの 5 年」、後期企画展・安曇野市文書館開館 5 周年記念「受け継がれる地域資料」(仮)、レファレンス・学習支援他	

各施設の利用状況(令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)

名 称	開館日数(日)	入館者数(人)	有料(人)	無料(人)	入館料(円/年)
豊科郷土博物館	299	6,682	1,711	4,971	170,860
豊科近代美術館	306	32,067	15,320	16,747	9,524,990
高橋節郎記念美術館	297	7,197	2,631	4,566	1,203,930
田淵行男記念館	253	5,479	3,580	1,899	996,280
貞享義民記念館	306	4,598	507	4,091	150,130
飯沼飛行士記念館	246	1,117	710	407	251,600
臼井吉見文学館	293	1,028	－	1,028	－
穂高陶芸会館(体験)	256	2,929	1,247	1,682	2,632,690
穂高陶芸会館(見学)	256	351	139	212	26,680
穂高郷土資料館	251	975	462	513	45,240

穂高交流学習センター「みらい」	
所在地：安曇野市穂高 6765 番地 2	開設年月：平成 21 年 9 月
敷地面積： 14,094 m ²	延床面積： 2,336 m ²
構造：鉄骨造一部 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 9 時～午後 9 時 30 分	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始

豊科交流学習センター「きぼう」	
所在地：安曇野市豊科 5609 番地 3	開設年月：平成 23 年 2 月
敷地面積： 33,442 m ²	延床面積： 1,527 m ²
構造：鉄筋コンクリート造 3 階建	指定管理者：公益財団法人 安曇野文化財団
開館時間：午前 9 時～午後 9 時 30 分 （熊井啓記念館は午前 9 時から午後 5 時まで）	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始

三郷交流学習センター「ゆりのき」	
所在地：安曇野市三郷明盛 4810 番地 1	開設年月：平成 30 年 3 月
敷地面積： 12,085.52 m ²	延床面積： 885 m ²
構造：鉄骨造平屋建	指定管理者：－
開館時間：午前 9 時～午後 9 時 30 分	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始

明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」明科学習館	
所在地：明科中川手 6814 番地 1	開設年月：平成 15 年 4 月
敷地面積： 3,501.55 m ²	延床面積： 862 m ²
構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造（リング部分） 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 10 時～午後 9 時 （日・祝日は午前 10 時から午後 6 時まで）	休館日：月曜日、年末年始

中央図書館	
所在地：安曇野市穂高 6765 番地 2	開設年月：平成 21 年 9 月
敷地面積：14,094 m ²	延床面積：1,821 m ²
構造：鉄骨造一部 2 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 9 時～午後 8 時（ただし、土日祝日は午後 6 時まで）	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始、館内整理日（毎月最終金曜日）、特別整理日

豊科図書館	
所在地：安曇野市豊科 5609 番地 3	開設年月：平成 23 年 2 月
敷地面積：33,442 m ²	延床面積：1,089 m ²
構造：鉄筋コンクリート造 3 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 10 時～午後 6 時	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始、館内整理日（毎月最終金曜日）、特別整理日

三郷図書館	
所在地：安曇野市三郷明盛 4810 番地 1	開設年月：平成 30 年 3 月
敷地面積：12,085.52 m ²	延床面積：961 m ²
構造：鉄骨造平屋建	指定管理者：－
開館時間：午前 10 時～午後 6 時	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始、館内整理日（毎月最終金曜日）、特別整理日

堀金図書館	
所在地：安曇野市堀金烏川 2750 番地 1	開設年月：平成 28 年 4 月
敷地面積：10,404.85 m ²	延床面積：700 m ²
構造：鉄筋コンクリート造 3 階建	指定管理者：－
開館時間：午前 10 時～午後 6 時	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始、館内整理日（毎月最終金曜日）、特別整理日

明科図書館	
所在地：安曇野市中川手 6814 番地 1	開設年月：平成 15 年 4 月
敷地面積：3,501.55 m ²	延床面積：817 m ²
構造：鉄筋コンクリート造 2 階建	指定管理者：—
開館時間：午前 10 時～午後 6 時	休館日：月曜日（祝日の場合、開館）、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）、年末年始、館内整理日（毎月最終金曜日）、特別整理日

図書館利用状況（令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）

	中央	豊科	三郷	堀金	明科	合計
所蔵点数※1 (点)	228,316	86,115	52,652	45,956	49,813	462,852
登録者数※2 (人)	20,855	9,521	3,900	1,822	2,435	38,533
開館日数 (日)	283	283	283	266	284	—
利用者数※3 (人)	102,330	32,777	24,269	10,484	6,360	176,220
貸出点数 (点)	405,899	122,761	109,954	45,110	23,632	707,356

※1 所蔵点数：視聴覚資料含む

※2 登録者数：個人登録者数

※3 利用者数：利用者カードで本を借りた人数

4 古文書目録一覧

（令和 4 年 3 月 31 日現在）

年度	目録名	調査地区	古文書の点数
平成 21 年度	牛流家文書目録	穂高（等々力町区）	980
平成 22 年度	林家文書目録	穂高有明（耳塚区）	4,226
平成 23 年度	古幡家文書目録	穂高（等々力町区）	379
平成 23 年度	藤森家（藤野屋）文書目録	豊科（新田区）	308
平成 23 年度	細田家文書目録	豊科（下鳥羽区）	1,034
平成 24 年度	笠井家文書目録	豊科（新田区）	77
平成 24 年度	下長尾区文書目録	三郷（下長尾区）	857
平成 24 年度	等々力家文書目録	穂高（等々力区）	1,928
平成 25 年度	西澤家文書目録	豊科（下鳥羽区）	289
平成 25 年度	水谷家文書目録	豊科（新田区）	1,482
平成 26 年度	潮神明宮文書目録	明科東川手潮神明宮	818
平成 26 年度	藤森家（おやかた）文書目録	豊科（新田区）	824
平成 27 年度	藤森家（おかしら）文書目録	豊科（新田区）	202
平成 27 年度	百瀬宗治家文書目録	穂高有明（古厩区）	1,278

平成 28 年度	飯沼家（大東）文書目録	豊科南穂高（細萱区）	2,743
平成 29 年度	二木家（本塩屋）文書目録	穂高（等々力町区）	1,401
平成 30 年度	松岡家（太田屋）文書目録	三郷（下長尾区）	1,305
令和 2 年度	矢花家文書目録	明科（下押野）	4,509

5 埋蔵文化財発掘調査

（令和 4 年 3 月 31 日現在）

年度	遺跡名	面積	内容	契機
平成 19 年度	三枚橋・藤塚遺跡	2,013 m ²	奈良～平安時代の集落跡（竪穴住居跡、掘立柱建物跡）、縄文晩期の土器・石器	公共施設
平成 20 年度	八ツ口遺跡	750 m ²	奈良～平安時代の集落跡（竪穴住居跡）、中世の竪穴状遺構・土坑	集合住宅
平成 20 年度	三枚橋遺跡	700 m ²	奈良～平安時代の集落跡（竪穴住居跡、掘立柱建物跡）、弥生土器	店舗
平成 21 年度	塩田若宮遺跡	600 m ²	縄文中期末～後期初頭の集落跡（住居跡）、平安時代の土坑	保育園
平成 23 年度	明科遺跡群古殿屋敷	24 m ²	平安時代中頃の木棺墓、青銅製の八稜鏡及び緑釉陶器・灰釉陶器を含む土器類	排水路
平成 23 年度	明科遺跡群栄町遺跡	800 m ²	古墳時代後期の集落跡（竪穴住居跡、掘立柱建物跡）、須恵器・土師器などの土器類	公共施設
平成 24 年度	明科遺跡群栄町遺跡	120 m ²	古墳時代後期の集落跡（竪穴住居跡）、土器類	公共施設
平成 26 年度	芝宮南遺跡	200 m ²	弥生時代中期の集落跡（竪穴住居跡）、土器・石器類	穂高南小 プール改築
平成 26 年度	明科遺跡群古殿屋敷	27 m ²	古墳時代後期の遺構、土器類等	民間施設
平成 27 年度	新林遺跡	316 m ²	縄文時代の集落跡（敷石住居跡）、縄文土器、石器等	民間施設
平成 27 年度	穂高神社境内遺跡	336 m ²	古墳時代後期から平安時代の集落跡（竪穴住居）、須恵器、土師器、金属製品等	安曇野市役 所穂高支所
平成 27 年度	明科遺跡群明科廃寺	60 m ²	明科廃寺に伴う柱列、窪地状の遺構、平安時代の土壇墓、須恵器・土師器、瓦等	個人住宅
平成 28 年度	ほうろく屋敷遺跡	100 m ²	縄文時代中期～晩期の土壇、縄文土器、石器等	個人住宅
平成 28 年度	潮遺跡群 潮神明宮前遺跡	200 m ²	弥生時代後期及び平安時代中期の集落跡（竪穴住居跡等）、土師器、須恵器、灰釉陶器、弥生土器、ガラス玉、金属製品等	消防用施設
平成 28 年度	穂高高校北遺跡	9 m ²	遺構・遺物なし	宅地造成
平成 28 年度	等々力町 巾上市下遺跡	64 m ²	弥生時代後期集落跡、竪穴住居跡、弥生土器	駐車場

平成 29 年度	H29 は大規模発掘調査はなし。(小規模発掘調査 3 件、試掘調査 12 件)			宅地造成 個人住宅地
平成 30 年度	明科遺跡群明科廃寺	40 m ²	7 世紀後半に創建され平安時代に廃絶したとされる県内最古の寺院の調査 窪地状の不明遺構、土坑、柱穴、大量の古代の瓦、瓦塔片、須恵器、鉄製品等	個人住宅
平成 30 年度	三枚橋遺跡	90 m ²	奈良時代の集落跡(竪穴住居跡、柱穴等) 土師器等	店舗建設
平成 30 年度	その他小規模発掘 3 件、試掘調査 9 件			宅地造成 道路拡幅他
令和元年度	令和元年度は大規模発掘調査はなし。(小規模発掘調査 3 件、試掘調査 9 件)			宅地造成 道路拡幅他
令和 2 年度	明科遺跡群古殿屋敷	103 m ²	古墳時代から平安時代の遺構、土器類等	消防用施設
令和 3 年度	令和 3 年度は大規模発掘調査はなし。(小規模発掘調査 0 件、試掘調査 18 件)			宅地造成 道路拡幅他
令和 4 年度	令和 4 年度は大規模発掘調査はなし。			宅地造成

6 埋蔵文化財発掘調査報告書

- ・安曇野市教育委員会 2006 『東小倉遺跡Ⅴ～県道改良工事に伴う緊急発掘調査報告書～』安曇野市の埋蔵文化財第 1 集
- ・安曇野市教育委員会 2009 『三枚橋・藤塚遺跡 安曇野市穂高交流学习センター建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第 2 集
- ・安曇野市教育委員会 2010 『平成 20 年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書 八ツ口遺跡・三枚橋遺跡』安曇野市の埋蔵文化財第 3 集
- ・安曇野市教育委員会 2011 『平成 21 年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書 塩田若宮遺跡(第 2 次)』安曇野市の埋蔵文化財第 4 集
- ・安曇野市教育委員会 2012 『平成 22 年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書 東小倉遺跡採集資料整理報告』安曇野市の埋蔵文化財第 5 集
- ・安曇野市教育委員会 2013 『平成 23 年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書 明科遺跡群古殿屋敷(第 1 次)明科遺跡群栄町遺跡(第 3 次)』安曇野市の埋蔵文化財第 6 集
- ・安曇野市教育委員会 2014 『平成 24 年度安曇野市埋蔵文化財発掘調査報告書 明科遺跡群栄町遺跡(第 4 次)』安曇野市の埋蔵文化財第 7 集
- ・安曇野市教育委員会 2015 『平成 25 年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書 穂高古墳群 G1 号墳(上原古墳)第 3 次・第 4 次発掘調査』安曇野市の埋蔵文化財第 8 集
- ・安曇野市教育委員会 2016 『平成 26 年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書 明科遺跡群古殿屋敷第 2 次発掘調査』安曇野市の埋蔵文化財第 9 集

- ・安曇野市教育委員会 2016 『芝宮南遺跡 穂高南小学校プール改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第10集
- ・安曇野市教育委員会 2017 『平成27年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第11集
- ・安曇野市教育委員会 2017 『明科遺跡群明科廃寺4』安曇野市の埋蔵文化財第12集
- ・安曇野市教育委員会 2017 『新林遺跡3』安曇野市の埋蔵文化財第13集
- ・安曇野市教育委員会 2018 『穂高神社境内遺跡1』安曇野市の埋蔵文化財第14集
- ・安曇野市教育委員会 2018 『平成28年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第15集
- ・安曇野市教育委員会 2019 『ほうろく屋敷遺跡5』安曇野市の埋蔵文化財第16集
- ・安曇野市教育委員会 2019 『平成29年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第17集
- ・安曇野市教育委員会 2019 『潮遺跡群潮神明宮前遺跡3』安曇野市の埋蔵文化財第18集
- ・安曇野市教育委員会 2020 『平成30年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第19集
- ・安曇野市教育委員会 2020 『三枚橋遺跡7』安曇野市の埋蔵文化財第20集
- ・安曇野市教育委員会 2020 『三枚橋遺跡3』安曇野市の埋蔵文化財第21集
- ・安曇野市教育委員会 2020 『平成31・令和元年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第22集
- ・安曇野市教育委員会 2021 『穂高古墳群E13号墳(浜場塚)1』安曇野市の埋蔵文化財第23集
- ・安曇野市教育委員会 2022 『令和2年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第24集
- ・安曇野市教育委員会 2022 『明科遺跡群古殿屋敷3』安曇野市の埋蔵文化財第25集
- ・安曇野市教育委員会 2022 『穂高古墳群C2号墳1』安曇野市の埋蔵文化財第26集
- ・安曇野市教育委員会 2023 『穂高古墳群B27号墳1』安曇野市の埋蔵文化財第27集
- ・安曇野市教育委員会 2023 『令和3年度安曇野市埋蔵文化財調査報告書』安曇野市の埋蔵文化財第28集

7 博物館等の刊行物

- ・笹本正治著・安曇野市教育委員会編 2013 『水で結ばれたふるさと 安曇野風土記Ⅰ』
- ・倉石忠彦監修・安曇野市教育委員会編 2016 『祭りが結ぶふるさとの絆 安曇野風土記Ⅱ』
- ・笹本正治著・安曇野市教育委員会編 2017 『さくら サクラ 桜 安曇野風土記Ⅲ』
- ・安曇野市教育委員会編 2021 『安曇野の美術 安曇野風土記Ⅳ』
- ・安曇野市豊科郷土博物館編 2014～2022 『安曇野市豊科郷土博物館 紀要』第1号～第10号
- ・安曇野市豊科郷土博物館編 2020 『博物館ブックレット1 人の一生 安曇野子育て日記』
- ・安曇野市豊科郷土博物館編 2021 『博物館ブックレット2 人の一生 安曇野に生きる』
- ・安曇野市豊科郷土博物館編 2022 『博物館ブックレット3 人の一生 安曇野 一滴の水』
- ・安曇野市豊科郷土博物館編 2023 『博物館ブックレット4 安曇野自然観察フィールドガイド vol.1』
- ・貞享義民記念館編 2018 『貞享騒動をたずねて 「二斗五升」に命をかけた義民たち』
- ・安曇野市文書館編 2020～2023 『安曇野市文書館紀要』第1号～第4号

- ・倉石忠彦著・安曇野市教育委員会編 2022 『「安曇野市誌」ブックレット1 安曇野の道祖神ものがたり』
- ・生誕百年高橋節郎展実行委員会 2014 『生誕百年 高橋節郎』図録
- ・安曇野高橋節郎記念美術館・そば猪口アート展実行委員会 2012～2018 『そば猪口アート公募展』図録 第1回～第7回
- ・安曇野高橋節郎記念美術館 2015 『うるしのみらい～高橋節郎に続く人々～』図録

8 安曇野市内所在の文化財一覧

(令和5年4月7日現在)

国指定文化財							7	5
区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位	
国	重要文化財	寺院建築	松尾寺本堂	新屋	昭和34年6月27日	1	棟	
国	重要文化財	彫刻	北條虎吉像	穂高町	昭和43年4月25日	1	点	
国	重要文化財	民家建築	曾根原家住宅	新屋	昭和48年6月2日	1	棟	
国	天然記念物	地質鉱物	中房温泉の膠状珪酸および珪華	有明	昭和3年10月4日	2	区画	
国	特別天然記念物	動物	ライチョウ	-	昭和30年2月15日	-	-	
国	特別天然記念物	動物	カモシカ	-	昭和30年2月15日	-	-	
国	天然記念物	動物	ヤマネ	-	昭和50年6月26日	-	-	

国登録文化財							10	45
区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	登録年月日	員数	単位	
国	登録有形文化財	洋風建築	信濃教育会生涯学習センター	下飯田	平成12年3月2日	1	棟	
国	登録有形文化財	寺院建築	法蔵寺鐘楼門ほか(建造物5棟)	新田	平成17年12月26日	5	棟	
国	登録有形文化財	民家建築	飯田家住宅主屋ほか(建造物13棟)	飯田	平成17年12月26日	13	棟	
国	登録有形文化財	住宅建築	旧高橋家住宅主屋ほか(建造物4棟)	狐島	平成15年7月17日	4	棟	
国	登録有形文化財	建造物	碌山美術館碌山館	等々力町	平成22年2月3日	1	棟	
国	登録有形文化財	建造物	中房温泉本館菊ほか(建造物7棟)	有明	平成23年7月25日	7	棟	
国	登録有形文化財	建造物	新屋公民館	新屋	平成24年8月13日	1	棟	
国	登録有形文化財	住宅建築	宮澤家住宅主屋ほか(建造物7棟)	中萱	平成10年9月25日	7	棟	
国	登録有形文化財	住宅建築	中村家住宅主屋ほか(建造物5棟)	下長尾	平成18年4月12日	5	棟	
国	登録有形文化財	建造物その他	長野県南安曇農業高等学校第二農場日輪舎	倉田	平成21年4月28日	1	棟	

県指定文化財							22	15
区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位	
県	県宝	寺院建築	法蔵寺山門	新田	平成7年2月16日	1	棟	
県	県無形民俗文化財	芸能	穂高神社の御船祭りの習俗	穂高区	平成21年4月30日	1	件	
県	県宝	彫刻	木造聖観音立像	上長尾	昭和52年3月31日	1	軀	
県	県史跡	旧宅	多田加助宅跡	中萱	昭和35年2月11日	1	区画	
県	県無形民俗文化財	芸能	三郷の道祖神祭り(北小倉の御柱、上長尾の道祖神祭り、楡・住吉の道祖神祭り)	三郷	平成16年11月22日	3	件	
県	県名勝	庭園	山口家庭園	岩原	平成21年4月30日	1	庭	
県	県宝	彫刻	木造日光菩薩立像・木造月光菩薩立像	大足	昭和60年7月29日	2	軀	
県	県宝	彫刻	泉福寺木造金剛力士立像	南陸郷	平成16年11月22日	1	対	
県	県宝	寺院建築	光久寺薬師堂	大足	平成23年9月29日	1	棟	
県	県宝	寺院建築	長光寺薬師堂及び宮殿	光	平成23年9月29日	1	棟	
県	県宝	考古資料	信州の特色ある縄文土器	南陸郷※1 牧※2 東小倉※3	平成30年9月27日	3	点	

区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位
県	県天然記念物	動物	ヤリガタケシジミ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	タカネヒカゲ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	クモマベニヒカゲ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	コヒオドシ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	オオイチモンジ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	ベニヒカゲ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	クモマツマキチョウ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	タカネキマダラセセリ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	ミヤマモンキチョウ	-	昭和50年2月24日	-	-
県	県天然記念物	動物	ホンシュウモモンガ	-	昭和50年11月4日	-	-
県	県天然記念物	動物	ホンドオコジョ	-	昭和50年11月4日	-	-

市指定文化財

159

1189

区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位
市	市有形文化財	石造物	菊花紋道祖神	本村	平成20年1月23日	1	基
市	市有形文化財	石造物	旧高家小学校跡の西田幾多郎碑	下飯田	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	彫刻	専念寺の銅造釈迦誕生仏	真々部	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	日光寺の木造金剛力士立像	下鳥羽	平成20年10月29日	2	軀
市	市有形文化財	石造物	新田公民館前の藤森桂谷頌徳碑	新田	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	彫刻	重柳大日堂の木造大日如来坐像	重柳	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	旧仏法寺の木造阿弥陀如来坐像	熊倉	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	建造物その他	下鳥羽本郷の井戸	下鳥羽	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	彫刻	大同神社の木造隨身半跏像	下鳥羽	平成20年10月29日	1	対
市	市有形文化財	石造物	本村の神代文字碑	本村	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	彫刻	碌山美術館の荻原守衛（碌山）全作品	穂高町	平成20年10月29日	68	点
市	市有形文化財	彫刻	正福寺の木造不動明王立像	宮城	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	耳塚の堂の木造阿弥陀如来坐像	耳塚	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	東光寺の木造阿弥陀如来立像	等々力	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	寺院建築	満願寺の微妙橋	牧	平成20年10月29日	1	架
市	市有形文化財	寺院建築	満願寺の聖天堂	牧	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	住宅建築	等々力家の長屋門	等々力	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	等々力家の古文書	等々力※4	平成20年10月29日	3	点
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	三宮穂高社御造宮日記	穂高区	平成20年10月29日	11	巻
市	市有形文化財	美術工芸その他	穂高神社の鷲足膳	穂高区	平成20年10月29日	5	台
市	市有形文化財	神社建築	新屋諏訪神社の神楽殿	新屋	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	洋風建築	鐘の鳴る丘集会所	新屋	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	絵画	松澤求策の肖像	等々力※4	平成20年10月29日	1	幅

区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位
市	市有形文化財	歴史資料	松澤求策関係書（穂高商会関係）	等々力※4	平成20年10月29日	49	通
市	市有形文化財	歴史資料	松澤求策関係文書	等々力※4	平成20年10月29日	346	通
市	市有形文化財	歴史資料	井口喜源治関係文書	等々力町	平成20年10月29日	25	点
市	市有形文化財	神社建築	有明山神社の裕明門ならびに手水舎	宮城	平成20年10月29日	2	棟
市	市有形文化財	石造物	穂高神社の手洗石と手水舎	穂高区	平成20年10月29日	1	対
市	市有形文化財	石造物	穂高神社の神橋	穂高区	平成20年10月29日	1	架
市	市有形文化財	絵画	有明山神社神楽殿の小組格天井板絵	宮城	平成20年10月29日	82	点
市	市有形文化財	彫刻	新屋公民館前の大黒天と道祖神及び石造群	新屋	平成20年10月29日	5	基
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	有明山神社の詩歌集「残月集」	宮城	平成20年10月29日	12	帖
市	市有形文化財	彫刻	一日市場観音堂の木造釈迦如来坐像	一日市場	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	一日市場観音堂の木造聖観世音菩薩立像	一日市場	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	貞享義民社の梧竹の額	中萱	平成20年10月29日	1	面
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	貞享義民社の貞享義烈碑	中萱	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	住吉神社の古文書	楡	平成20年10月29日	3	帖
市	市有形文化財	寺院建築	平福寺の観音堂	上長尾	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	長尾の諏訪神社本殿	上長尾	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	七日市場の諏訪神社本殿	七日市場	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	及木の伍社本殿	及木	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	住吉神社本殿	楡	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	舞台建築	一日市場の屋台（ぶてん・舞台）	一日市場	平成20年10月29日	1	台
市	市有形文化財	舞台建築	二木の屋台（ぶてん）	二木	平成20年10月29日	1	台
市	市有形文化財	舞台建築	上長尾の屋台（ぶてん）	上長尾	平成20年10月29日	1	台
市	市有形文化財	舞台建築	北小倉白山社の屋台（ぶてん）	北小倉	平成20年10月29日	1	台
市	市有形文化財	舞台建築	七日市場の屋台（ぶてん）	七日市場	平成20年10月29日	1	台
市	市有形文化財	住宅建築	旧小穴家住宅	楡	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	中萱の熊野神社本殿	中萱	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	中萱の熊野神社旧八坂社本殿	中萱	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	小田多井の八幡神社本殿	小田多井	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	田多井の加茂神社本殿	田多井	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	石造物	旧安楽寺跡の石造宝篋印塔	岩原	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	彫刻	田尻不動堂の木造目赤不動明王立像	田尻	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	下堀扇町諏訪神社 神鏡	下堀	平成20年10月29日	1	面
市	市有形文化財	建造物その他	青柳家の旧松本城大手門	上堀	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	寺院建築	宗林寺の本堂	光	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	寺院建築	宗林寺の山門	光	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	寺院建築	雲龍寺の本堂	町	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	寺院建築	雲龍寺の山門	町	平成20年10月29日	1	棟

区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位
市	市有形文化財	寺院建築	名九鬼の地藏堂	潮沢	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	寺院建築	泉福寺の本堂	南陸郷	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	寺院建築	泉福寺の薬師堂	南陸郷	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	光の五社本殿	光	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	潮神明宮本殿	潮	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	小芹春日社の神楽殿回り舞台	潮沢	平成20年10月29日	1	棟
市	市有形文化財	神社建築	中村の大己社本殿	南陸郷	平成20年10月29日	2	棟
市	市有形文化財	石造物	宗林寺の石造宝篋印塔	光	平成20年10月29日	2	基
市	市有形文化財	石造物	光久寺の石造宝篋印塔	大足	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	石造物	池桜の石造接吻道祖神	潮沢	平成20年10月29日	1	体
市	市有形文化財	石造物	小泉の梵字庚申塔	南陸郷	平成20年10月29日	1	基
市	市有形文化財	絵画	給然寺の紙本観経曼陀羅	宮中	平成20年10月29日	1	幅
市	市有形文化財	絵画	泉福寺の絹本十二天画像	南陸郷	平成20年10月29日	5	幅
市	市有形文化財	絵画	泉福寺の絹本不動明王像	南陸郷	平成20年10月29日	1	幅
市	市有形文化財	彫刻	長光寺の木造薬師如来坐像	光	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	雲龍寺の木造大日如来坐像	町	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	龍門寺の木造聖観音菩薩坐像	明科	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	平毘沙門堂の木造毘沙門天立像	大足	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	潮神明宮の木造狛犬像	潮	平成20年10月29日	1	対
市	市有形文化財	彫刻	漆久保弥勒堂の木造弥勒菩薩坐像	潮沢	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	小芹薬師堂の木造薬師如来立像	潮沢	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	上生野観音堂の木造聖観音坐像	上生野	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	彫刻	長光寺の木造臥竜彫刻	光	平成20年10月29日	1	軀
市	市有形文化財	歴史資料	大庄屋関氏文書	明科 ※4	平成20年10月29日	1	式
市	市有形文化財	歴史資料	潮神明宮の日岐盛直神田寄進状	潮	平成20年10月29日	1	幅
市	市有形文化財	歴史資料	泉福寺の紙本武田信玄禁制札	南陸郷	平成20年10月29日	1	点
市	市有形民俗文化財	信仰	旧仏法寺の石造百体観音	熊倉	平成20年10月29日	114	体
市	市有形民俗文化財	信仰	穂高神社の絵馬	穂高区	平成20年10月29日	64	点
市	市有形民俗文化財	信仰	満願寺の絵馬	牧	平成20年10月29日	5	点
市	市有形民俗文化財	信仰	新屋諏訪神社の絵馬	新屋	平成20年10月29日	54	面
市	市有形民俗文化財	信仰	新屋諏訪神社の拝殿修復寄附者名板	新屋	平成20年10月29日	1	面
市	市有形民俗文化財	信仰	新屋諏訪神社の奉額句集	新屋	平成20年10月29日	2	面
市	市有形民俗文化財	信仰	住吉神社の絵馬	楡	平成20年10月29日	5	面
市	市有形民俗文化財	信仰	平福寺の絵馬・唐絵・仏画	上長尾	平成20年10月29日	3	面
市	市有形民俗文化財	信仰	伍社宮の絵馬	及木	平成20年10月29日	7	面
市	市有形民俗文化財	信仰	平福寺の俳句懸額	上長尾	平成20年10月29日	1	面
市	市有形民俗文化財	信仰	浄心寺の絵馬	北小倉	平成20年10月29日	1	面

区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位
市	市有形民俗文化財	信仰	中萱熊野神社の絵馬	中萱	平成20年10月29日	8	面
市	市有形民俗文化財	信仰	下押野青柳庵の石仏群	下押野	平成20年10月29日	68	体
市	市史跡	城跡	吉野の堀屋敷跡	吉野	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	吉野町館跡	吉野	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	鳥羽館跡	上鳥羽	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	真々部氏館跡	真々部	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	飯田砦跡	飯田	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	構えの墓屋敷跡	成相	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	上ノ山城跡	田沢	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	光城跡	光	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	法蔵寺館跡	新田	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	古墳	穂高古墳群	有明 穂高 柏原 牧	平成20年10月29日	80	基
市	市史跡	城跡	小岩嶽城跡	小岩嶽	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	学校跡	研成義塾跡	矢原	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	遺跡	離山遺跡	牧	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	学校跡	研成義塾創設の地跡	矢原	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	小倉城址	北小倉	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	長尾城址	温	平成20年10月29日	1	区画
市	市史跡	城跡	塔ノ原城跡	町	平成20年10月29日	1	区画
市	市天然記念物	植物	吉野熊野権現神社のビャクシン 並びにツルマサキ	吉野	平成20年10月29日	2	本
市	市天然記念物	植物	中曽根のオオシマザクラ	中曽根	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	吉野荒井堂の大銀杏	吉野	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	本村の大シダレザクラ	本村	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	吉野神社のシダレヒノキ	吉野	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	上鳥羽のとげなし栗	上鳥羽	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	寺所の山桑の古木	寺所	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	田沢神明宮社叢	小瀬幅	平成20年10月29日	1	区画
市	市天然記念物	地質鉱物	田沢山の巨大礫	新田	平成20年10月29日	1	個
市	市天然記念物	植物	正福寺の杉	宮城	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	穂高神社大門の櫻	穂高区	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	等々力家のビャクシン	等々力	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	穂高神社若宮西の櫻	穂高区	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	南小倉のシダレヒガンの巨木	南小倉	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	大室のシダレヒガンの巨木	南小倉	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	一日市場東の桑の大樹	一日市場	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	一日市場西の桑の大樹	一日市場	平成20年10月29日	1	本

区分	種別	種別内容	文化財名称	地区名	指定年月日	員数	単位
市	市天然記念物	植物	旧浄心寺跡のクロマツ・カヤ・イチョウ	北小倉	平成20年10月29日	3	本
市	市天然記念物	植物	南小倉古原のカシミザクラ	南小倉	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	住吉神社の社叢	楡	平成20年10月29日	1	区画
市	市天然記念物	植物	旧温明小学校跡のヒマラヤスギ・ユリノキ	二木	平成20年10月29日	3	本
市	市天然記念物	植物	住吉神社御神木「ヒノキ」	楡	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	小芹荒神社のケヤキ	潮沢	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	小泉金井氏神のクノテガシワ	南陸郷	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	塩川原天狗社のケヤキ	塩川原	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	小日向のクヌギ	潮沢	平成20年10月29日	1	本
市	市天然記念物	植物	矢原社宮地のマユミ	矢原	平成21年9月25日	1	本
市	市無形民俗文化財	芸能	穂高神社のお奉射神事	穂高区	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	信仰	福俵	成相	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	信仰	福俵	新田	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	熊野神社のお船祭り	中萱	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	野沢祭りばやし	野沢	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	住吉神社のお船祭り	楡	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	田沢神明宮奉納獅子舞	田沢	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	重柳八幡宮祭り舟	重柳	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	信仰	穂高神社式年遷座祭	穂高区	平成21年9月25日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	上長尾の獅子舞	上長尾	平成22年3月26日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	潮神明宮の柴舟と人形飾り物	潮	平成22年3月26日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	荻原神社のお船祭り	荻原	平成24年11月26日	1	件
市	市無形民俗文化財	芸能	岩原山神社のお舟祭り	岩原	平成24年11月26日	1	件
市	市有形文化財	書跡・典籍・古文書	満願寺の古文書	牧※4	令和2年8月25日	22	点
市	市天然記念物	動物	安曇野のオオルリシジミ	-	令和4年3月30日	1	件
市	市有形文化財 (建造物)	神社建築	吉野神社本殿	吉野	令和5年4月6日	1	棟

※1：安曇野市穂高郷土資料館蔵

※2：安曇野市文化財資料センター蔵

※3：安曇野市旧三郷民俗資料館蔵

※4：安曇野市文書館蔵

安曇野市内の指定等文化財総数（令和5年4月7日現在）

区分	件数
国指定	7件
国登録	10ヶ所 45件
県指定	22件
市指定	159件

資料編

1 教育委員会関係委員名簿

目 次

委員会等	担当部署	ページ
安曇野市保育所入所等支援委員会	こども園幼稚園課 保育幼稚園担当	85
安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業 学校運営協議会	学校教育課 学校教育担当	85
安曇野市いじめ不登校問題対策連絡協議会	学校教育課 教育指導室	89
安曇野市心身障がい児就学相談委員会	学校教育課 教育指導室	89
安曇野市学校給食センター運営委員会	学校給食課 学校給食担当	90
安曇野市青少年センター運営委員会	子ども家庭支援課 児童青少年係	90
安曇野市児童館建設検討会（豊科地域）	子ども家庭支援課 児童青少年係	91
安曇野市子ども・子育て会議	子ども家庭支援課 子ども子育て政策係	91
安曇野市黒沢洞合自然公園整備検討委員会	子ども家庭支援課 子ども子育て政策係	92
安曇野市放課後子ども総合プラン運営委員会	子ども家庭支援課 子ども子育て政策係	92
安曇野市社会教育委員会	生涯学習課 社会教育係	93
安曇野市公民館運営審議会	生涯学習課 社会教育係	93
安曇野市美術資料等選定委員会	文化課 文化振興担当	93
安曇野市博物館協議会	文化課 文化振興担当	94
安曇野市文化財保護審議会	文化課 文化財保護係	94
安曇野市文化財調査委員会	文化課 文化財保護係	94
安曇野市誌編さん委員会	文化課 博物館担当	95
安曇野市文書館運営審議会	文化課 博物館担当	95
安曇野市図書館協議会	文化課 図書館係	95

安曇野市保育所入所等支援委員会

根拠法令：安曇野市障害児保育等実施要綱（教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園担当）

任 期：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

活動内容：障害児保育の対象となる児童の保育所への入所又は入所継続の判定等を適正かつ公平に行う。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
神谷 仁	保健医療関係者	縣 多貴子	所長が指名する職員
◎山崎 敦子	保育指導関係者	大澤 美香	所長が指名する職員
○高橋 正子	所長が指名する職員	三好 廣美	保育指導関係者
市川 宏江	保健医療関係者	宮尾 早苗	保育指導関係者
高橋 実紀	所長が指名する職員	黒岩 貞孔	保育指導関係者

◎委員長 ○副委員長

安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業 学校運営協議会

根拠法令：地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）、安曇野市学校運営協議会の設置等に関する規則（教育部 学校教育課 学校教育担当）

任 期：令和5年4月1日から令和6年3月31日（令和7年3月31日）まで

活動内容：学校の運営や運営に必要な支援に関して協議を行い、学校と保護者、地域住民等との間の信頼関係を深め、学校の運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組む。

（1）豊科南小学校 学校運営協議会

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎塩野 治幸	通学区域住民	山崎 裕美	児童生徒の保護者
大原 一人	学校運営に資する活動を行う者	堀川 豊	通学区域住民
平林 栄司	学校運営に資する活動を行う者	佐藤 朋子	学校運営に資する活動を行う者
大蔦 章司	学校運営に資する活動を行う者	奥原 竜司	校長

◎会長

（2）豊科南中学校 学校運営協議会

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎二村 達夫	その他教育委員会が認める者	大森 教雄	児童生徒の保護者
山田 薫	通学区域住民	唐木 博夫	通学区域住民
○宮澤 万茂留	その他教育委員会が認める者	臼井 知	その他教育委員会が認める者
鈴木 健司	通学区域住民	佐藤 朋子	学校運営に資する活動を行う者
鈴木 智恵子	学校運営に資する活動を行う者	原田 邦彦	校長

◎会長 ○副会長

(3) 豊科北小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎丸山 武人	通学区域住民	細川 博水	通学区域住民
○小穴 憲一	学校運営に資する活動を行う者	佐藤 朋子	その他教育委員会が認める者
赤羽 敦子	学校運営に資する活動を行う者	麻田 記良	校長
松田 稔	通学区域住民	赤羽 成美	その他教育委員会が認める者
瀧川 晶義	児童生徒の保護者	◎会長 ○副会長	

(4) 豊科東小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎丸山 武人	その他教育委員会が認める者	伊藤 和子	通学区域住民
三浦 好子	学校運営に資する活動を行う者	佐藤 朋子	学校運営に資する活動を行う者
長崎 康成	学校運営に資する活動を行う者	馬淵 勝己	校長
○土崎 庄平	児童生徒の保護者	倉田 勝彦	その他教育委員会が認める者
百瀬 陽子	通学区域住民	◎会長 ○副会長	

(5) 豊科北中学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎丸山 武人	通学区域住民	吉田 千秋	その他教育委員会が認める者
堀口 洋子	学校運営に資する活動を行う者	佐藤 朋子	学校運営に資する活動を行う者
佐藤 厚彦	学校運営に資する活動を行う者	臼井 宏之	校長
佐藤 功一	児童生徒の保護者	宮澤 真一	その他教育委員会が認める者
窪田 尚幸	その他教育委員会が認める者	◎会長	

(6) 穂高南小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎望月 弘	通学区域住民	望月 彰	通学区域住民
柳川 哲郎	学校運営に資する活動を行う者	窪田 千賀	学校運営に資する活動を行う者
篠崎 富美子	通学区域住民	伊藤 政子	校長
清水 祥二	通学区域住民	横山 稔	その他教育委員会が認める者
瀬川 恵美	児童生徒の保護者	西沢 薫	その他教育委員会が認める者

◎会長

(7) 穂高西小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
荒深 たつ子	学校運営に資する活動を行う者	中山 みあき	学校運営に資する活動を行う者
◎宮田 勝昭	通学区域住民	寺島 香里	児童生徒の保護者
望月 穩照	通学区域住民	窪田 千賀	学校運営に資する活動を行う者
笠原 健市	通学区域住民	松下 玲	校長

◎会長

(8) 穂高東中学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
中澤 みどり	学校運営に資する活動を行う者	窪田 千賀	学校運営に資する活動を行う者
荒深 たつ子	通学区域住民	赤羽 文恵	校長
◎宮尾 志穂	児童生徒の保護者	保科 潔	その他教育委員会が認める者
松尾 修	その他教育委員会が認める者	近藤 悌	その他教育委員会が認める者

◎会長

(9) 穂高北小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎土松 丞司	その他教育委員会が認める者	松井 均	通学区域住民
竹内 悦子	学校運営に資する活動を行う者	窪田 千賀	学校運営に資する活動を行う者
○上田 智彦	児童生徒の保護者	唐澤 信好	校長
阿久津めぐみ	児童生徒の保護者	奥村 典代	その他教育委員会が認める者
高橋 玲子	通学区域住民	傘木ひかる	その他教育委員会が認める者

◎会長 ○副会長

(10) 穂高西中学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
有賀 喜美子	学校運営に資する活動を行う者	◎早川 正美	その他教育委員会が認める者
佐原 悦司	学校運営に資する活動を行う者	窪田 千賀	学校運営に資する活動を行う者
小林 いず子	通学区域住民	濱野 久	校長
○萩原 茂裕	児童生徒の保護者	◎会長 ○副会長	

(11) 三郷小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
山岸 彰	学校運営に資する活動を行う者	胡桃澤 寛	通学区域住民
伊藤 可主也	学校運営に資する活動を行う者	鳥羽 菜々美	学校運営に資する活動を行う者
◎百瀬 尚也	児童生徒の保護者	○内山 一好	校長
伊藤 正昭	学校運営に資する活動を行う者	◎会長 ○副会長	

(12) 三郷中学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎三澤 晴男	学校運営に資する活動を行う者	藤松 伸二郎	通学区域住民
池田 安宏	学校運営に資する活動を行う者	鳥羽 菜々美	学校運営に資する活動を行う者
小澤 起代子	児童生徒の保護者	沓掛 隆	校長
○二木 治樹	通学区域住民	◎会長 ○副会長	

(13) 堀金小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎平倉 重則	学校運営に資する活動を行う者	千國 朋子	学校運営に資する活動を行う者
猿田 みさ子	学校運営に資する活動を行う者	小平 伴紀	校長
宮澤 純子	通学区域住民	佐柳 美穂	その他教育委員会が認める者
橋本 信也	児童生徒の保護者	臼井 明子	その他教育委員会が認める者
日下部 徳恵	児童生徒の保護者	◎会長	

(14) 堀金中学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎青柳 温男	通学区域住民	山田 賢一	その他教育委員会が認める者
山口 敏夫	学校運営に資する活動を行う者	千國 朋子	学校運営に資する活動を行う者
丸山 一雄	学校運営に資する活動を行う者	○堀金 猛	校長
丸山 武志	児童生徒の保護者	両角 太	その他教育委員会が認める者
丸山 晶子	児童生徒の保護者	嶋田 尚	その他教育委員会が認める者

◎会長 ○副会長

(15) 明南小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎加々美 加美雄	学校運営に資する活動を行う者	増沢 伸一	通学区域住民
宮下 智行	児童生徒の保護者	奥原 めぐみ	学校運営に資する活動を行う者
丸山 貴弘	通学区域住民	竹内 幸浩	校長
高橋 義幸	通学区域住民	松田 透	その他教育委員会が認める者
瀧澤 章	学校運営に資する活動を行う者	波多腰 由美子	その他教育委員会が認める者

◎会長

(16) 明北小学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
小林 かおり	児童生徒の保護者	関 憲之	通学区域住民
寶 喜吉	通学区域住民	青木 泰治	通学区域住民
三澤 正彦	通学区域住民	奥原 めぐみ	学校運営に資する活動を行う者
◎久保田 剛生	学校運営に資する活動を行う者	高野 恵理	校長
羽田野 奈緒美	通学区域住民	◎会長	

(17) 明科中学校 学校運営協議会

氏名	選出区分	氏名	選出区分
小澤 雄司	児童生徒の保護者	奥原 めぐみ	学校運営に資する活動を行う者
◎山崎 芳實	学校運営に資する活動を行う者	阿部 悦夫	校長
坂槇 邦章	その他教育委員会が認める者	◎会長	

安曇野市いじめ不登校問題対策連絡協議会

根拠法令：安曇野市いじめ不登校問題対策連絡協議会設置要綱（教育部 学校教育課 教育指導室）

任 期：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：いじめ及び不登校（以下「いじめ等」）の克服に向けて、学校・地域・関係機関等が連携を図り、いじめ等の防止及び早期発見・早期対応の取り組みをより実効的なものとする。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎橋渡 勝也	教育長	安松 大介	教育関係者
青柳 和義	福祉関係者	河西 明	教育関係者
山口 圭子	福祉関係者	塩野 治幸	教育関係者
赤羽 史夫	警察関係者	土肥 美香	教育関係者
常田 淳一	PTA 関係者	矢口 順一	行政関係者
奥原 竜司	教育関係者	財津 達弥	行政関係者
臼井 宏之	教育関係者	高山 秀	学識経験者

◎会長

安曇野市心身障がい児就学相談委員会

根拠法令：安曇野市心身障害児就学相談委員会規則（教育部 学校教育課 教育指導室）

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：心身に障がいのある幼児、学齢児童及び学齢生徒の適正な就学の相談を行う。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎中村 真市	学識経験者	丸山 秀子	特別支援教育担当者
市川 宏江	学識経験者	中村 智昭	特別支援教育担当者
高橋 真夕子	学識経験者	田尻 直樹	特別支援教育担当者
小出 千広	学識経験者	松島 弘子	特別支援教育担当者
藤森 茂	専門医	寶 喜恵	特別支援教育担当者
三澤 由佳	専門医	平川 美智子	保育所及び幼稚園の長
倉坂 卓也	特別支援教育担当者	佐々木 真貴	保育所及び幼稚園の長
○高野 恵理	特別支援教育担当者	松井 由美子	その他教育委員会が必要と認める者
阿部 悦夫	特別支援教育担当者	柁津 裕美子	その他教育委員会が必要と認める者

◎会長 ○副会長

安曇野市学校給食センター運営委員会

根拠法令：安曇野市学校給食センター条例、安曇野市学校給食センター運営委員会規則
(教育部 学校給食課 学校給食担当)

任 期：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：学校給食センターの運営を適性かつ円滑に運営するため、学校給食の重要事項を審議する。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎小平 伴紀	小学校長代表	浅田 崇裕	PTA 代表
沓掛 隆	中学校長代表	高橋 恵理香	PTA 代表
○羽田野 賢二	教育委員代表	石田 公孝	学校医代表
小松 公平	PTA 代表	横林 和彦	薬剤師代表
嶋田 奈麻美	PTA 代表	塩原 卓磨	農業関係機関代表

◎委員長 ○副委員長

安曇野市青少年センター運営委員会

根拠法令：安曇野市青少年センター設置要綱（平成26年 安曇野市教育委員会告示第29号）
(教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係)

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：青少年健全育成のための広報、啓発や社会環境浄化等のための企画、運営を行うとともに、青少年健全育成協力店への参加促進を図る。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
荒深 たつ子	青少年健全育成団体関係者	牛山 愛子	青少年健全育成団体関係者
金盛 順一	青少年健全育成団体関係者	大谷 由美子	青少年健全育成団体関係者
塩原 幹男	青少年健全育成団体関係者	高橋 玲子	青少年健全育成団体関係者
丸山 繁子	青少年健全育成団体関係者	○青柳 温男	青少年健全育成団体関係者
小松 恵美子	青少年健全育成団体関係者	◎降旗 幸子	青少年健全育成団体関係者
下里 文俊	青少年健全育成団体関係者	三好 さき子	青少年健全育成団体関係者

◎会長 ○副会長

安曇野市児童館建設検討会（豊科地域）

根拠法令：安曇野市児童館建設検討会設置要綱（教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係）

任 期：令和5年1月31日から児童館の建設に関する事項について検討し、その結果を教育委員会に報告する日まで

活動内容：安曇野市児童館の建設が地域に根ざした子育て支援の拠点となるように必要な事項を検討する。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎増田 早苗	民生児童委員	南山 京乃	児童生徒の保護者
○須永 信行	民生児童委員	秦泉寺 孝	学識経験者
小宮山 忠	地区等の代表	降旗 恵	公募により選考された市民
曾山 敬夫	地区等の代表	野口 隆徳	教育関係者
高野 美由紀	認定こども園児の保護者	馬淵 勝己	教育関係者
矢下 正浩	認定こども園児の保護者	関 和俊	行政関係者
内田 一三	児童生徒の保護者	高橋 真夕子	行政関係者

◎会長 ○副会長

安曇野市子ども・子育て会議

根拠法令：安曇野市子ども・子育て会議条例（教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係）

任 期：令和4年10月15日から令和6年10月14日まで

活動内容：子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第72条第1項各号に掲げる事項の処理。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
小宮山 絵里菜	子どもの保護者	○酒井 知恵	教育・保育施設及び地域型保育事業を行う者を代表する者
丸山 章利	子どもの保護者	大澤 美香	教育・保育施設及び地域型保育事業を行う者を代表する者
宮澤 純子	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	赤沼 章子	認可外保育施設を代表する者
大澤 克己	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	◎中島 節子	学識経験のある者
松下 玲	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	牟禮 孝貴	公募によるもの
森岡 俊道	事業主及び労働者を代表する者	古屋 みゆき	公募によるもの
平沢 重太	事業主及び労働者を代表する者	高田 沙也子	公募によるもの
米倉 菜穂美	教育・保育施設及び地域型保育事業を行う者を代表する者	◎会長 ○副会長	

安曇野市黒沢洞合自然公園整備検討委員会

根拠法令：安曇野市黒沢洞合自然公園整備検討委員会設置要綱

(教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係)

任 期：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：黒沢洞合自然公園の整備について検討する。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
中田 昭治	関係地区の代表者	佐藤 明利	行政関係者
猿田 久雄	学識経験者を有する者	城取 信久	行政関係者
◎浅川 行雄	学識経験者を有する者	百瀬 正幸	行政関係者
窪田 尚幸	学識経験者を有する者	大浜 崇	その他教育委員会が認める者
那須野 雅好	学識経験者を有する者	中田 信一郎	その他教育委員会が認める者
沓掛 隆	教育関係者	廣瀬 洋子	その他教育委員会が認める者
榛葉 亨	教育関係者	東本 優子	その他教育委員会が認める者

◎委員長

安曇野市放課後子ども総合プラン運営委員会

根拠法令：安曇野市放課後子ども総合プラン運営委員会設置要綱

(教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係)

任 期：令和4年10月1日から令和6年9月30日まで

活動内容：放課後子ども総合プランに基づく放課後対策事業の円滑かつ適正な運営方法を検討する。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
百瀬 美穂	学識経験者	小林 繁安	教育関係者
○伊藤 可主也	学識経験者	山口 敏夫	教育関係者
山田 薫	学識経験者	相原 美成子	教育関係者
松下 玲	教育関係者	加藤 公一	教育関係者
◎馬淵 勝己	教育関係者	上兼 裕	福祉関係者
宮下 智行	教育関係者	小林 啓孝	福祉関係者
宮尾 志穂	教育関係者	片桐 大輔	福祉関係者
坂楨 邦章	教育関係者	松澤 豊	福祉関係者
臼井 知	教育関係者	新保 賀朗	行政関係者

◎会長 ○会長職務代理

安曇野市社会教育委員会

根拠法令：安曇野市社会教育委員設置条例（教育部 生涯学習課 社会教育係）

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、社会教育に関する諸計画立案や教育委員会の諮問に応じ意見を述べること、職務を行うために必要な研究調査などを行う。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
高橋 みち子	社会教育関係者	池田 安宏	社会教育関係者
鳥羽 将司	社会教育関係者	伊藤 政江	社会教育関係者
赤羽 敦子	社会教育関係者	◎猿田 みさ子	社会教育関係者
荻原 義重	社会教育関係者	○丸山 明男	社会教育関係者
筒井 年恵	社会教育関係者	浅見 郁子	社会教育関係者
柿本 豊	社会教育関係者	三澤 正彦	社会教育関係者

◎議長 ○副議長

安曇野市公民館運営審議会

根拠法令：安曇野市公民館条例（教育部 生涯学習課 社会教育係）

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎羽重 暁雄	社会教育の関係者	鈴木 敏雄	社会教育の関係者
安藤 登志子	社会教育の関係者	青柳 等	社会教育の関係者
中澤 宏晃	社会教育の関係者	○高橋 清美	社会教育の関係者
神谷 哲彦	学校教育の関係者	一志 みゆき	社会教育の関係者
望月 芳雄	社会教育の関係者	青木 美穂	家庭教育の向上に資する活動を行う者
中田 光男	社会教育の関係者	望月 みどり	家庭教育の向上に資する活動を行う者

◎会長 ○副会長

安曇野市美術資料等選定委員会

根拠法令：安曇野市博物館条例（教育部 文化課 文化振興担当）

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日

活動内容：博物館資料を適正かつ円滑に収集するため、安曇野市豊科近代美術館、安曇野高橋節郎記念美術館及び田淵行男記念館において収集する美術作品及び美術に関する資料選定及び評価に関することを審議する。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
◎笹本 正治	学識経験者	岸野 圭作	学識経験者
金井 直	学識経験者	○大竹 永明	学識経験者

◎会長 ○副会長

安曇野市博物館協議会

根拠法令：安曇野市博物館条例（教育部 文化課 文化振興担当）

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日

活動内容：博物館法第20条に基づき、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
丸山 浩	学校教育の関係者	金井 直	学識経験者
○百瀬 新治	社会教育の関係者	◎笹本 正治	学識経験者
森本 啓子	社会教育の関係者	古川 政明	学識経験者
宇田川 理佳	家庭教育の向上に資する活動を行う者	伊藤 節雄	学識経験者
城戸 敦子	学識経験者	三原 安善	学識経験者

◎会長 ○副会長

安曇野市文化財保護審議会

根拠法令：安曇野市文化財保護条例（教育部 文化課 文化財保護係）

任 期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

活動内容：安曇野市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、これらの事項に関し教育委員会に建議する。

氏 名	選出区分
○大澤 慶哲	文化財に関する学識を有する者（郷土史全般）
福澤 昭司	文化財に関する学識を有する者（民俗学）
梅干野 成央	文化財に関する学識を有する者（建築学）
松田 貴子	文化財に関する学識を有する者（自然）
◎百瀬 新治	文化財に関する学識を有する者（考古学）

◎会長 ○職務代理者

安曇野市文化財調査委員会

根拠法令：安曇野市文化財保護条例（教育部 文化課 文化財保護係）

任 期：令和5年5月1日から令和7年4月30日まで

活動内容：文化財の適正な把握を行うため、文化財調査、文化財パトロールを実施する。

氏 名	選出区分
吉田 泰	文化財に関し優れた見識を有する者
古川 幸男	文化財に関し優れた見識を有する者
伊藤 信一	文化財に関し優れた見識を有する者
高松 伸幸	文化財に関し優れた見識を有する者
小穴 金三郎	文化財に関し優れた見識を有する者
降旗 政人	文化財に関し優れた見識を有する者
久津間 茂	文化財に関し優れた見識を有する者
山口 裕	文化財に関し優れた見識を有する者
川崎 克之	文化財に関し優れた見識を有する者
寶 喜吉	文化財に関し優れた見識を有する者

安曇野市誌編さん委員会

根拠法令：安曇野市誌編さん委員会設置要綱（教育部 文化課 博物館担当）

任 期：令和4年7月1日から任務の終了まで

活動内容：市誌編さんの基本方針、編集方針、事業推進に関して助言等を行う。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
笹本 正治	学識を有する者	丸山 隆	学識を有する者
○倉石 あつ子	学識を有する者	宮崎 崇徳	学識を有する者
青木 隆幸	学識を有する者	◎原 明芳	学識を有する者
梅干野 成央	学識を有する者	堀金 猛	学識を有する者

◎会長 ○副会長

安曇野市文書館運営審議会

法令根拠：安曇野市文書館条例（教育部 文化課 博物館担当）

任 期：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

活動内容：文書館において収集する公文書等の選定及び廃棄に関することや、文書館の運営管理に関することについて審議する。

氏 名	選出区分
小宮山 敏和	公文書等に関する学識を有する者
村石 正行	公文書等に関する学識を有する者
瀬畑 源	公文書等に関する学識を有する者
◎細川 博水	公文書等に関する学識を有する者
○唐木 博夫	公文書等に関する学識を有する者

◎会長 ○会長職務代理

安曇野市図書館協議会

法令根拠：図書館法、安曇野市図書館条例（教育部 文化課 図書館係）

任 期：令和4年7月1日から令和6年6月30日

活動内容：図書館運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
唐澤 信好	学校教育の関係者	鈴木 健司	学識経験者
宮尾 菜々美	学校教育の関係者	黒澤 哲	学識経験者
初谷 大子	社会教育の関係者	杉本 文	社会教育の関係者
○田守 明子	社会教育の関係者	◎望月 みどり	社会教育の関係者
古川 政明	家庭教育の向上に資する活動を行う者	西村 和芳	公募
鈴木 研一	学識経験者		

◎会長 ○副会長

令和5年度 安曇野市立幼稚園・認定こども園ランドデザイン

R5.4.1 安曇野市教育委員会



＜教育理念＞ 安曇野市教育大綱（R5.4.1～R10.3.31）

- ・からだを動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”を育みます。
- ・すべての人が生涯を通じて学び合い、文化・芸術のかおり高い安曇野を目指します。

「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」は、文芸評論家・作家・教育者の日井吉見さん（1905—1987 安曇野市堀金出身）の講演「中学生諸君に望む」（1967）から

＜安曇野市立幼稚園・認定こども園の理念＞

- ・生涯にわたる人間形成の基礎を培うために、就学前における全ての子どもの成長、発達について連続性をもった教育・保育を行います。
- ・専門性を生かしながら全ての子育て家庭への支援を行います。
- ・子どもにとって最もふさわしい生活の場を保障し、家庭や地域から信頼される幼稚園・こども園を目指します。

方針 安全で安心できる保育を保障し、人や自然とのかかわりの中で、豊かな人間性や生きる力を育みます。

—願う子どもの姿—

「新幼稚園教育要領のポイント」（文部科学省）から「育みたい10の力」

- ①健康な体と心 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会とのかかわり
⑥思考力の芽生え ⑦自然とのかかわり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字への興味
⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

- ・いのち（自分・人・生き物）やものを大切にする子ども ①③⑦
- ・あいさつができる子ども ⑤
- ・さまざまな人とのかかわりを通して、お互いを認め合える子ども ③
- ・好奇心を持ち、意欲的に取り組み、やり抜こうとする子ども ②⑥
- ・自分で考え、主体的に行動できる子ども ②④⑧
- ・人の話を聞き、自分の気持ちを伝え表現できる子ども ⑨⑩

運営の重点

- ・健康と安全 ・安全管理 ・食育の推進 ・相談窓口の充実 ・保護者との連携 ・地域との連携
- ・小学校との連携 ・職員の研修 ・信州やまほいく（信州型自然保育） ・園庭ミニ田んぼづくり

安曇野市立認定こども園は、国の「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき、「安曇野市立認定こども園教育・保育課程」を作成し、生後6か月から就学前までの子ども一人ひとりの成長発達段階にあわせて、教育・保育を行っています。

令和5年度 安曇野市学校教育グランドデザイン R5.4.1 安曇野市教育委員会



＜教育理念＞ 安曇野市教育大綱 (R5.4.1～R10.3.31)

- ・からだを動かし、頭で考え、心に感ずる“未来を拓くたくましい安曇野の子ども”を育みます。
- ・すべての人が生涯を通じて学び合い、文化・芸術のかおり高い安曇野を目指します。

「からだを動かし、頭で考え、心に感ずる」は、文芸評論家・作家・教育者の日井吉見さん(1905～1987 安曇野市堀金出身)の講演「中学生諸君に望む」(1967)から

認定こども園・幼稚園など

＜目指す教育・学校の将来像＞

“未来を拓く たくましい安曇野の子ども”を目指す安曇野市立小・中学校の将来構想 (R4.3 策定)

- ・郷土への愛着と誇りを持ち、志を高く未来を切り拓く安曇野教育の実現
- ・行きたい、学びたい、地域から必要とされる魅力ある学校の創造

家庭・地域

自ら動く児童生徒

- ・自ら考え、判断し、行動する児童生徒
- ・自分らしく、自己を表出する児童生徒

願う 児童生徒、教師、学校の姿

学び続ける教師

- ・豊かな発想でのびのびと自らを高める教師
- ・明るく元気に、笑顔で子どもの前に立つ教師

学校運営協議会・地域学校協働活動本部

地域へ飛び出す—地域との連携を一層強める学校

- ・地域の“ひと・もの・こと”と積極的なかわりを持ち、特色ある豊かな学習を展開する学校

重点プロジェクト 共通テーマ：中学校区ごとの特色と魅力を高める小中一貫教育

- (1) 自らかわり合って学ぶ授業づくり …豊科北中学校区、三郷中学校区
- (2) 地域と学校の連携・協働体制づくり …豊科南中学校区
- (3) キャリア教育の推進 …堀金中学校区、明科中学校区
- (4) ICT を最大限活用した授業づくり …穂高東中学校区、穂高西中学校区

運営主体は
各中学校区

- ・分野別推進委員会 …「安曇野の時間」推進委員会、外国語教育連携委員会、ICT 教育推進委員会

共通アプローチ

- (1) **学力向上とICT 機器の活用** 児童生徒の主体的な学びの推進、電子黒板や1人1台端末の活用
- (2) **成長の土台づくりと体力向上** コーディネーショントレーニング、自力登下校
- (3) **郷土愛の育成** 地域学習(安曇野の時間)、安曇野市歌、キャリア教育、緑の少年団活動
- (4) **共生社会の実現** 副学籍の活用と交流及び共同学習、人権や多様性の尊重
- (5) **連携と協働** 幼保小中高及び民間施設との連携、地域学校協働活動
- (6) **安曇野らしい食育** 手作りお弁当の日、生産者等との交流給食
- (7) **命を守る** 感染症等に対する適切な対応、交通事故Oプロジェクト、防災教育の充実

県教育委員会・中信教育事務所

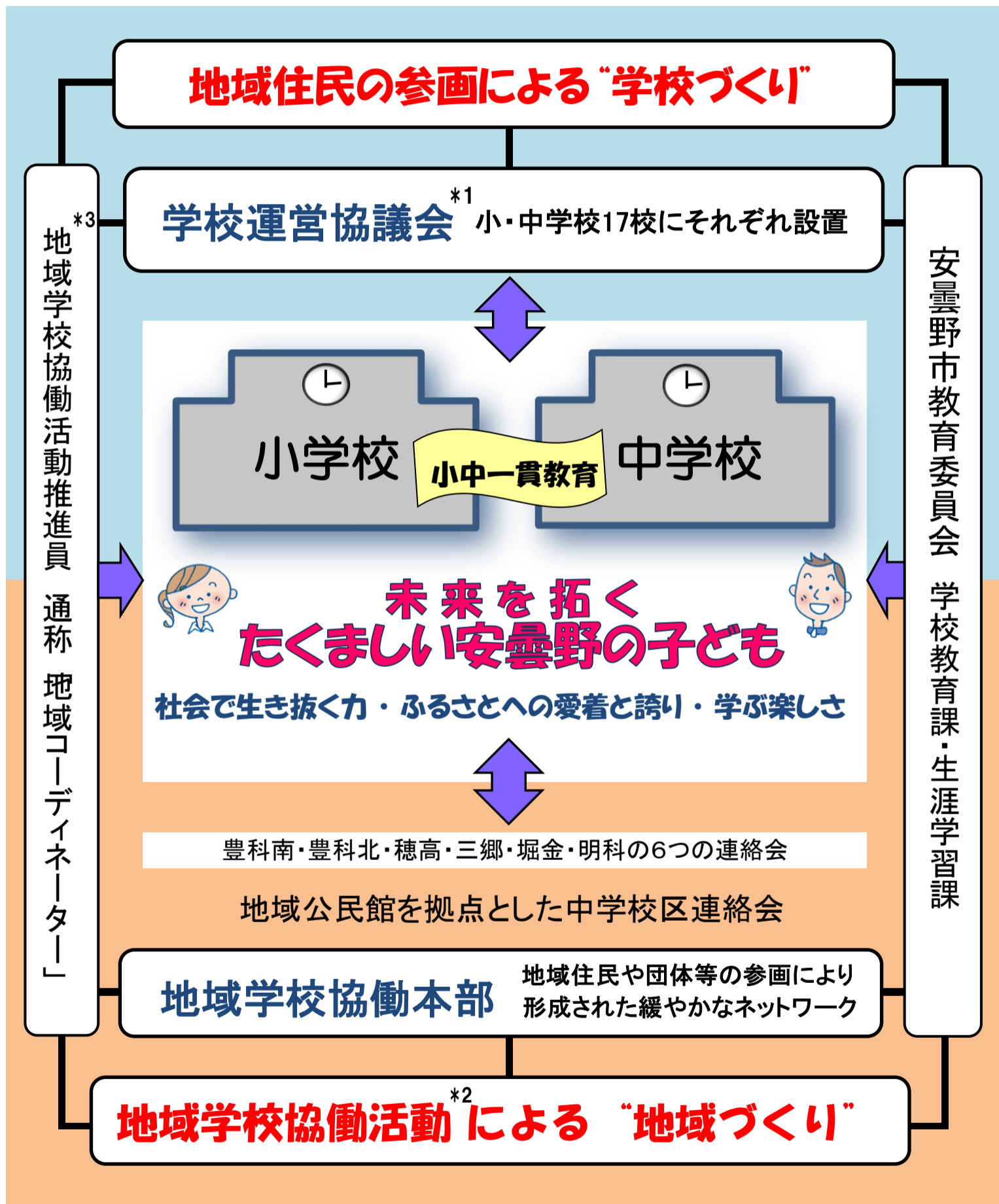
校長会・教頭会・教育会・退職校長会・県立特別支援学校・市内県立四高校長会・市PTA連合会・教育関係七団体

安曇野市・安曇野市教育委員会(学校教育課・学校給食課・生涯学習課・文化課・子ども家庭支援課・こども園幼稚園課)

令和5年度

安曇野市コミュニティスクール（ACS）事業

安曇野市教育委員会



*1 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(第47条の5)に規定する学校運営協議会

*2 「社会教育法」(第5条第2項)により規定されている、地域が学校と連携・協働して行う活動

*3 「社会教育法」(第9条の7)に基づき教育委員会が委嘱する地域住民と学校との連絡調整等を行うコーディネーターで、安曇野市では、各小・中学校に1名以上配置している。

(令和4年4月から新体制でスタート)

5 安曇野市学校給食理念（目標）

「安曇野市学校給食理念（目標）」

平成 20 年 2 月 1 日制定

令和 4 年 4 月 1 日改訂

安曇野市教育委員会

安曇野市学校給食センターでは、学校給食法第 1 条及び第 2 条に定める学校給食の目的や目標を達成するため、『安曇野市学校給食理念（目標）』を制定します。

1 安全・安心でおいしい給食づくり

学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理に努めます。また、食品の安全性の確認と食物アレルギー事故防止を徹底します。

2 食育の推進

給食を通して、健全な食生活の大切さ、食文化などを児童生徒や家庭とも共有します。また、食材の生産、加工、調理等にかかわる人や地域の方々との交流を行い、食に携わる人や命に思いを寄せる心を育みます。

3 地産地消の推進

安曇野産及び長野県産の食材を積極的に取り入れ、米はすべて安曇野産を使用します。

4 丁寧な調理の実施

素材の味を生かした献立づくりを心がけ丁寧に調理を行います。

5 季節感のある献立や地域の伝統食の提供

旬の食材を積極的に取り入れ、地域の伝統食や季節の行事食などの提供にも努めます。

6 栄養バランスの取れた給食の提供

成長期の児童生徒にあわせた栄養バランスや塩分・食物繊維などにも配慮した献立を作成し、家庭とも共有・連携を図ります。

7 環境に配慮した給食運営

「持続可能な開発目標（SDGs）」を意識して、学校とともに地球環境への負担軽減に取り組みます。

6 安曇野市公民館の理念

平成 27 年 10 月 26 日 制定

安曇野市公民館の理念

安曇野市公民館は、社会教育法第 20 条で定める「市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与する」目的を達成するため『安曇野市公民館の理念』を制定し、地域の社会教育機関としての役割を明確にします。

この理念の下、安曇野市公民館は常に地域住民の交流と学習の場としてあり続け、館長並びに職員は時代に即した運営を展開します。

1 地域づくりを地区公民館とともに進めます。

市民に最も身近な公民館は、自治公民館である地区公民館です。地域づくりは、そこに住む人々が集い交流することから始まります。

安曇野市公民館は、地区公民館と協力して地域づくりを進めます。

2 地域のつなぎ役として、各種団体と連携し交流を進めます。

地域には、様々な団体やグループがあります。それらが交流することで、新たな仲間や活動が生まれます。

安曇野市公民館は、各種団体などの育成とコーディネーターを務め、地域内の交流を進めます。

3 事業の継続性を大事にしながら、時代に即したものに発展させます。

公民館には、長い間親しまれ、地域の特性を生かした事業が数多くあります。積み重ねた事業は、市民の貴重な財産や思い出となり、地域の絆を深めます。

安曇野市公民館は、地域と人づくりに貢献する継続事業を大切にしつつ、時代に沿ったものへと展開します。

4 市民に最も身近な生涯学習活動の場を提供します。

市民が自らの意思に基づいて行う学習活動は、生きがいとなり、住みよい地域社会の創造に繋がります。

安曇野市公民館は、市民が生涯学習をいつでも気軽にできる場と情報の提供に努めます。

社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）

（目的）

第 20 条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

解説2 表紙写真

学校で開催されている能楽教室について

能を身近に体験する機会として、平成13年に明科町で始まった教室です。合併後は、対象を市内の小・中学校へ拡げ実施しています。

令和5年度 安曇野市教育要覧

編集 安曇野市教育委員会

発行 安曇野市教育委員会

安曇野市豊科 6000 番地

令和5年9月発行

TEL 0263-71-2223 FAX 0263-71-2338

安曇野市ホームページ

<http://www.city.azumino.nagano.jp/>